



*組み立てガイドと保証書が同梱されています

ALPINE RUNNER

取り扱い説明書



Transcendコンソール



Escalate¹⁵コンソール



Escalate⁹コンソール



Emergeコンソール

ALPINE RUNNERのオーナーズマニュアル

目次

第1章:安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために.....	3
必要な面積.....	6
アース線について	7
電源要件	8
警告デカール	9
コンプライアンス	9

第2章:組み立てガイド

組み立て前のチェックリスト.....	11
組み立て手順	12
展開図	28

第3章:製品概要

製品概要	33
------------	----

第7章:参考情報

トラブルシューティングガイド	37
仕様シート	38
保証登録	39

第1章：安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために以下の注意事項を必ずお守りください

本取扱説明書は、捨てずに保管するようにしてください。

本機は、商用または施設での使用を目的としています。本取扱説明書は、すべての個人トレーナー、スタッフメンバーおよび利用ユーザーが閲覧できる場所に保管してください。



警告：本取扱説明書をよくお読みになった上で本機を使用するようにしてください。



警告：一部のユーザーでは、心拍数モニターから正確な数値が得られない場合があります。過度のエクササイズは重大な怪我や死につながる可能性があります。めまいを感じた場合は、すぐに使用を中止してください。



警告：本機が正常に動作しない場合や、警告が表示された場合は、直ちに使用を中止してください。

エクササイズプログラムを始める前に、全身の健康診断を受けることが奨励されています。特に、次のような場合には診断を受けることが強く奨励されています：利用者の家系に高血圧症や心臓疾患が見受けられる、利用者が45歳以上である/喫煙者である、コレステロール値が高い、肥満である、あるいは過去1年間に定期的な運動歴がない場合。また、本機の正しい利用方法に関しては、フィットネスの専門家に相談されることをお勧めします。めまい、倦怠感、痛みまたは息切れなどの症状を感じた場合、直ちに使用を中止してください。



警告：TRUE 製の機器の清掃やメンテナンスの際には、感電の危険を避けるため必ず電源プラグを抜いてください。手が濡れた状態での電源プラグの抜き差しは避けてください。



警告：やけど、火災、感電または怪我の発生を避けるため、本製品は必ず、適切なアースが施された110Vのコンセントに接続するようにしてください。機器のアース接続が正しく施されていない場合、感電の原因となる場合があります。適切なアース接続の方法が不確かなときは、専門の電気工事士に相談してください。製品に付属するプラグは改造しないでください。電源コンセントがプラグの形状に合わない場合、専門の電気工事士に依頼して適切なコンセントを設置してください。お使いのTRUE Fitness製品には、故障時に感電する危険性を減らすための適切なアース接続が施されている必要があります。本機の電源ケーブルには、アース線とアース端子を備えた電源プラグが使用されています。プラグは必ず、現地の法律と規定に従って適切にアース接続されたコンセントに挿入するようにしてください。北米仕様の2極コンセントに一時的に接続するための変換プラグは使用できません。適切なアース接続が施された15A のコンセントが利用できない場合は、専門の電気工事士に設置を依頼してください。



警告：コンソールを持ち上げて機器を移動することは避けてください。ワークアウトの間コンソールをハンドルバーとして使用しないでください。



警告：本製品には、癌や出生障害、またはその他の生殖障害の原因となることがカリフォルニア州の報告で知られている化学物質が含まれています。



警告：平らな床に本機を安全に設置するようにしてください。

第1章:安全にお使いいただくために

-  **警告:** 警告ラベルが磨耗、損傷または消失した場合は、交換するようにしてください。
-  **警告:** 故障または損傷した部品はすべて交換するようにしてください。修理が行われるまではユニットの使用を中止してください。
-  **警告:** やけど、火災、感電または怪我の発生を避けるために以下の注意事項を必ずお守りください:
- 電源プラグを挿入した状態で放置しないでください。
 - いかなる種類の延長コードも、本機には使用しないでください。
 - 使用しないときや、保守点検の際にはコンセントからプラグを抜いてください。
 - ブランケットやビニールなどの、空気の流れを遮断するものを被せた状態で本機を使用しないでください。
-  **警告:** 機器が動作しているときは怪我や事故の原因となりますので、可動部品には足、手や指を近づけないでください。
-  **注意:**
- エクササイズ機器の不適切または過剰な使用は、怪我の原因となる場合があります。
 - タイピングおよびWebブラウジングは、早すぎない速度で行うようにしてください。タイピングやWebブラウジングの際は、固定ハンドルを握って身体を安定させるようにしてください。(利用可能なオプションはコンソールによって異なります)。
 - ワークアウトの間、接触型心拍数センサーのグリップ部分をハンドルとして使用しないでください。
 - 本機器を変更または改造すると、製品保証が無効になる場合があります。
 - 電源を抜くときは、電源スイッチ(該当する場合)から電源を切り、コンセントからプラグを抜いてください。
 - 電源ケーブルや電源プラグが損傷を受けている場合、または本体が落下した、損傷している、または少しでも浸水した場合は本機を使用しないでください。ケーブルを交換するには、TRUEのお客様サービスまでお問い合わせください。
 - AC電源ケーブルやAC/DCアダプタは純正品を使用してください。
電源アダプタのプラグ形状は、国によって異なる場合があります。
 - 電源ケーブルのプラグに容易に手が届く位置に本機を設置してください。
 - 電源ケーブルは発熱部に近づけないでください。電源ケーブルを引っ張ったり、ハンドル代わりに使用したりしないでください。電源ケーブルを本機の脇や下に配置しないでください。
 - 損傷している電源ケーブルは危険性を伴うため、当社、または認定を受けた修理会社/修理担当者によって交換する必要があります。
 - エアゾールスプレーを使用する場所や、酸素が供給されている場所では本機を使用しないでください。これらの物質は、燃焼や爆発を引き起こす危険性があります。
 - 本機を適切に操作するため、常にコンソールの指示に従ってください。
 - 障害者または5歳未満の子供の近くで本機を使用する場合は、厳重な注意が必要です。
 - 屋外、水辺の近く、高温多湿で温度変化が激しい場所、または本機が濡れた状態での使用は避けてください。
 - 空気吸入口がふさがれた状態では、TRUEの製品を作動させないでください。糸くずや髪の毛などの、空気の流れを妨げるものが空気吸入口に存在しない状態を保ってください。
 - トレッドミルを取り付けるときは、トレッドミルベルトが動作していないことを確認し、必要に応じて手すりを使用してバランスを維持するために一度に1ステップずつ進めてください。
 - トレッドミルが使用されている間は、必要に応じてトレッドミルベルトを停止するために安全キーをすぐに操作できるように、ユーザーが安全に維持できる速度で進んでください。

第1章:安全にお使いいただくために

▲ 注意:

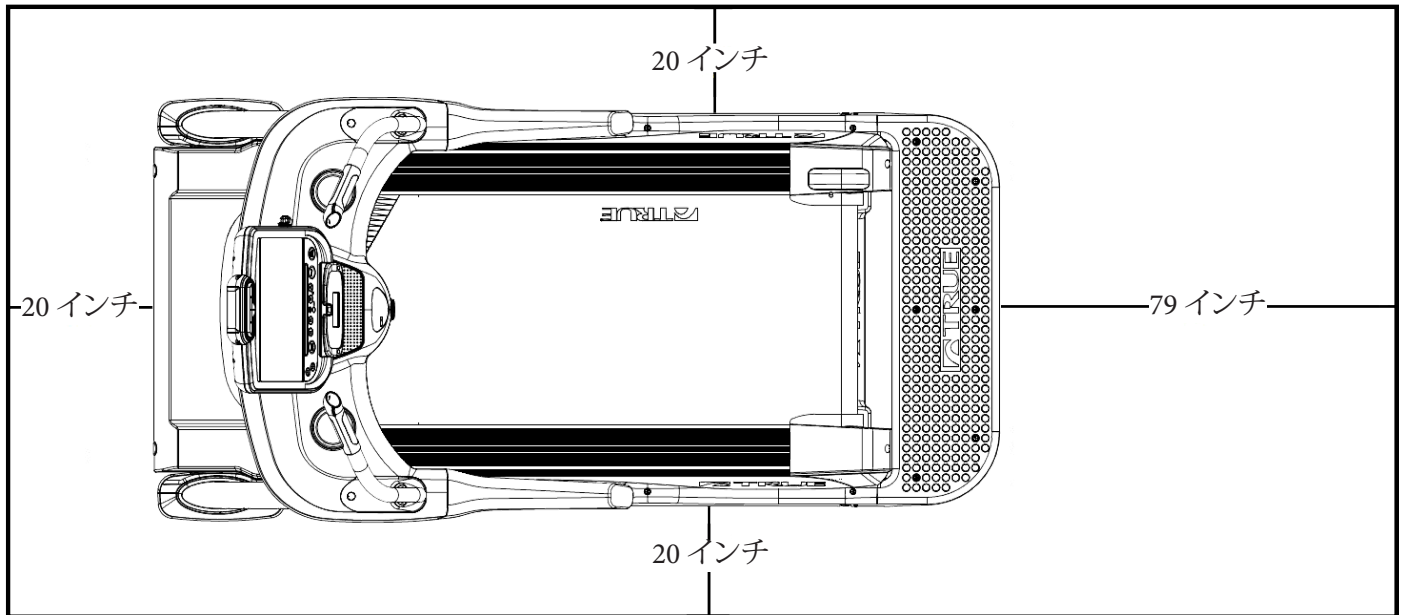
- エクササイズ機器の不適切または過剰な使用は、怪我の原因となる場合があります。
- 本機の開口部には絶対に物を挿入しないでください。内部に物が落ちた場合は、電源を切ってコンセントから電源ケーブルを抜いた後に、慎重に取り出してください。落下物まで手が届かない場合は、TRUEのお客様サービスまでご連絡ください。
- いかなる種類の液体であっても、アクセサリトレイやボトルホルダー以外の場所に直接置くことは絶対に避けてください。液体には、ふた付きの容器を使用するようにしてください。
- 靴には、ゴム製または滑りにくい素材の靴底を持つものを使用してください。ハイヒール、革底、スパイクシューズ、または滑り止め金具付きの靴を使用しないでください。靴底に小石が入り込んでいないことを確認してください。裸足での使用は避けてください。ぶかぶかな服や長すぎる靴ひも、またはタオルなどが本機の可動部に巻き込まれないように注意してください。
- 本機の動作中に触ったり、下側に入り込んだり、または横に傾けたりすることは絶対に避けてください。
- 機器を使用するときは、負担がかからない正しい姿勢を保つようにしてください。
- 本機の使用中は、ペットを乗せたり近づけたりしないでください。
- 両脇のハンドレールは補助的な支えが必要なときに使用してください。躓いたときなどの緊急時には、両脇のハンドレールをつかみ足を左右のプラットフォームに乗せてください。前方のハンドルは、心拍数センサーをつかむ際に、またはボタンの操作時に手を固定するために使用してください。ただし、体を支える、緊急時につかむ、または連続的に使用する、といった用途は避けてください。
- 400 ポンド(約 181 kg)の最大許容体重を超えないようにしてください。
- 風邪をひいている場合や熱がある場合には使用しないでください。
- 本機を使用するときは、基本的な安全対策を取るように常に心がけてください。
- 本機は、取扱説明書に記載されている使用目的にのみ使用してください。
- 当社が推奨する付属品以外は使用しないでください。
- 本機の修理点検は必ず専門の訓練を受けた技術者が行ってください。
- 周囲の人が可動部品に当たったり挟まれたりすることがないように、使用中の本機との距離が十分に保たれていることを確認してください。
- 安全な使用方法や危険性に関する監督や指導が行われている場合には、8歳以上の子供、身体的(または感覚や精神的)能力が衰えた人、あるいは経験や知識が不足している人も本機を使用することができます。
- 子供たちが本機で遊ばないようにしてください。
- 清掃やメンテナンスは、監督されていない子供が行うことがないようにしてください。
- 使用中の本機1台に複数の人が座ることがないようにしてください。
- メンテナンスを定期的 to 実施することは、所有者または運用者の責任です。
- けがを避けるために、機器の始動前は必ずサイドレールの上に立つようにしてください。
- 機器作動中は機器から降りないでください。
- 機器の上で後ろ向きに歩いたり走ったりすることは避けてください。
- 機器の下に物を置いて装置の傾きを変更しないでください。
- 重大な事故を避けるために、機器の使用中は傾斜ラックに手を触れないでください。
- 重大な事故を避けるために、機器の使用中はベルトに手を触れないでください。
- 毛布や枕の下では使用しないでください。過度の加熱により、火災、感電、人身事故の原因となります。
- 接地方法を参照してください。
- 機器の電源スイッチでは、「1」は機器の電源が「オン」に切り替わり、「0」は機器の電源が「オフ」に切り替わることを意味する。
- モーターエリアの修理またはモーターカバーの取り外しの前に、TRUEのサービスにご連絡ください。
- 機器が動作中に走行中のベルトの近くに手を置かないでください。
- けがをしないように、使用していないときは電源コードを取り外して保管してください。
- 負荷時の騒音は無負荷時よりも高くなります。
- トレーナーの耳でのAウェイト放出音圧レベル:67dBA。

第1章:安全にお使いいただくために

使用可能な表面:

本機の左右には少なくとも 20 インチ(0.5m)の間隔を、後部には少なくとも 79 インチ(2m)の間隔を安全のために確保してください。以下に示すように、横方向の最大走行面は22インチです。(図1を参照)

図1



第1章：安全にお使いいただくために

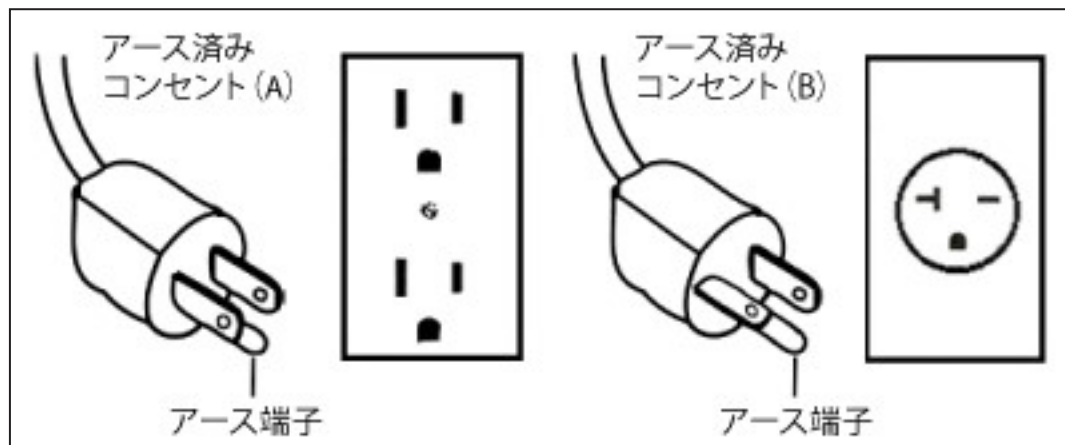
アース線について：

本機ではアース接続を必ず施してください。誤作動や故障の際には、アース接続により抵抗値が最も小さい通電経路が確保され、感電の危険性を減少することができます。本機には、機器のアース線とアースプラグを備えた電源ケーブルが使用されています。プラグは必ず、お住まいの地域の法律と規定に従って正しく設置された、アース施行済みコンセントに挿しこんでください。



危険：

- 本機のアース接続が正しく行われてないと、感電事故の原因となる場合があります。
- 本機のアースが適切に行われているか不安な場合は、専門の電気工事士または電気工事会社に相談してください。製品に付属するプラグは改造しないでください。電源コンセントがプラグの形状に合わない場合、専門の電気工事士に依頼して適切なコンセントを設置してください。
- 感電して怪我をする危険性があるため、モーターカバーは絶対に外さないでください。
- 120V：このモデルは公称定格が120Vの電源回路で使用するためのもので、図Aに示すようなアースプラグを備えています。必ず、プラグと同じ形状のコンセントに接続してください。本機には変換プラグを使用しないでください。
- 230V：このモデルは、公称定格が120Vを超える電源回路で使用するためのもので、図Bに示すようなアースプラグを備えた特定の電源ケーブルが工場出荷時に取り付けられています。必ず、図Bのプラグと同じ形状のコンセントに接続してください。また、本機には変換プラグを使用しないでください。異なる種類の電源回路で使用するために電源接続を改造する必要がある場合は、資格のある修理担当者に依頼するようにしてください。



第1章:安全にお使いいただくために

TRUE 製品の電源仕様

インフォメーションシート 2010

注: TRUE 製品の電源コードは、本紙のすべての説明と取扱説明書をお読みになり、理解してから電源に接続してください。このインフォメーションシートにより、お住まいの地域に必要な電圧とコードの仕様を確認することができ、また、以下の要件が概説されています。

- ・アース線付き専用電源線
- ・電圧
- ・電源コード
- ・電源アダプター
- ・延長コード

!危険: 機器のアース線を正しく接続しないと感電事故の原因となる場合があります。機器が適正に接地されているか、また専用電源に接続されているか不明な場合は、専門の電気工事士または電気工事会社にご相談ください。コードまたはプラグを改造する場合は専門の電気工事士に依頼してください。TRUE はコードまたはプラグの改造によるけがまたは損傷には責任を負いません。

!注意: コードは高熱部（ベースボードなど）から離してください。コードが邪魔にならないように引き回しには注意をしてください。

延長コード

TRUE 製品に電源を供給する際に延長コードは使用しないでください。

アース線付き専用電源線

TRUE 機器は必ず接地が必要です。誤作動や故障があった際に、接地接続により最も抵抗値の小さい通電経路が確保されますので、感電の危険をより小さくすることができます。TRUE 製品のコード（サイクルアダプターを除く）は、機器用アース線とアース端子付きプラグを備えています。プラグは必ず、お住まいの地域の規定と法律に従って正しく取り付けられ接地された適切なコンセントに挿しこんでください。アース端子付きプラグをアースのないコンセントに差し込むためのプラグアダプターを使用してはなりません。漏電遮断器(GFCI)付きコンセントやGFCI サーキットブレーカーは使用しないでください。専用電源線を使用すれば、お使いのTRUE 製品の製品寿命を通して安全な使用のための適正な電源が供給できます。

電圧

お使いの機器に必要な電圧は製造番号ラベルに明示されています（通常は機器の前面にあります）。お住まいの地域によって電圧要件は異なります。たとえば、アメリカ合衆国では一部の TRUE 製ルームランナーには115 VAC、60Hz、20アンペアの電源が必要です。

図1をご覧ください。ただし、一般家庭では通常15アンペアのコンセントになっています。この場合には、ご使用になる前に20アンペアの専用電源線を設置するよう電気工事士に依頼してください。図2をご覧ください。

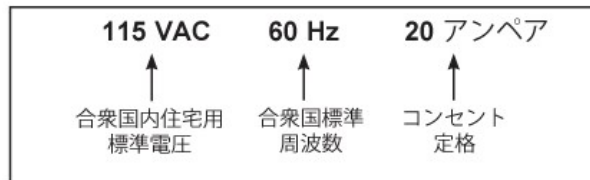


図1

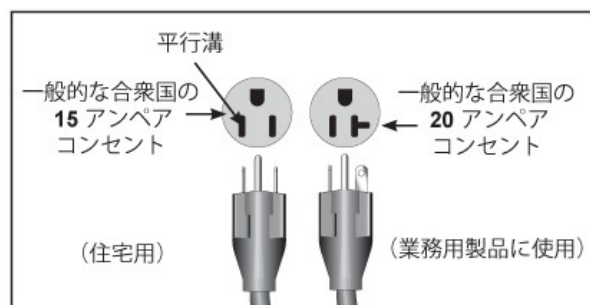


図2

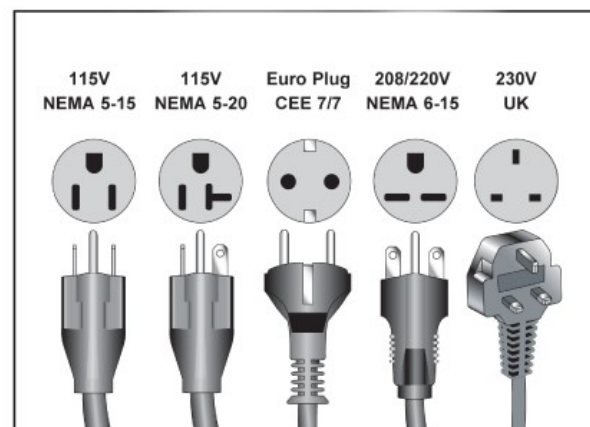


図3

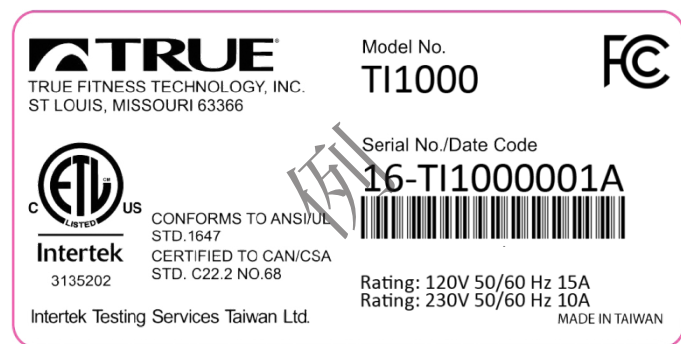
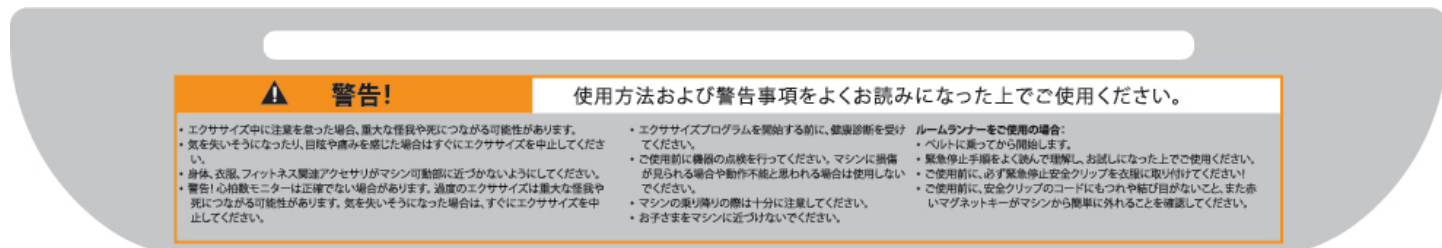
第1章：安全にお使いいただくために

警告ラベル：



警告：警告ラベルが磨耗、損傷または消失した場合は、交換するようにしてください。

破れたまたは無くなった警告ラベルを交換するには、www.truefitness.com を訪れるか、またはお客様サービス(電話：800-883-8783)からTRUE FITNESSまでお問い合わせください。



コンプライアンス：

本機は、すべての該当する法令に準拠しています。コンプライアンスの完全なリストは、www.truefitness.comをご覧ください。

重要な安全上の説明

- 使用方法および警告事項をよくお読みになった上で使用するようにしてください。
- 運動プログラムを開始する前に、健康診断を受けるようにしてください。運動中にめまい、脱力感、痛みなどを感じた場合は、使用を停止して医師に相談してください。
- 使用する前に、使用方法をよく確認するようにしてください。
- 本装置は業務用の使用のみを目的としています。
- 装置の部品に誤り、摩耗あるいは緩みがないか点検し、問題がある場合には必要な修正、交換または締め付けが行われるまでは使用を避けてください。
- 装置の使用の際には、ぶかぶかな、あるいは垂れている服の着用を避けてください。
- 本装置に乗り降りする際には十分な注意を払うようにしてください。
- 使用前に緊急停止の手順を読んで理解し、一度自身で試すようにしてください。
- 装置の整備時には、電源をすべて外してください。
- 400ポンド(約 181kg)の最大許容体重を超えないようにしてください。
- 可動面の上側は、清潔で乾燥した状態を保ってください。
- 子供やペットを近づけないでください。
- 装置の移動/組み立ての際には十分な注意を払ってください。
- 運動器具はいずれも危険性を秘めています。使用中の器具の状態に十分な注意が払われていない場合、死亡または重傷事故が発生する可能性があります。
- 本ガイドは、捨てずに保管するようにしてください。

機器のセットアップの際の基本的なガイドライン:

機器の開梱後は、清潔で水平な床に機器を設置してください。電気コードが容易に接地用の3極のコンセントに届くことを確認してください。

電源要求に関する重要事項 - 120V:

TRUE 製機器には、専用に割り当てられた、交流(AC)120 ボルト 20 アンペアの電源が供給できるアース付きのコンセントが必要です。たこ足配線がされていないコンセントに直接接続する必要があります。ほとんどの電源回路は 120V AC 20 アンペア の規格を満たしていますが、本機が他の機器と電源を共有していないことを必ず確認してください。

電源要求に関する重要事項 - 220V:

TRUE 製機器には、専用に割り当てられた、交流(AC)230 ボルト 15 アンペアの電源が供給できるアース付きのコンセントが必要です。たこ足配線がされていないコンセントに直接接続する必要があります。ほとんどの電源回路は 230V AC 15 アンペア の規格を満たしていますが、本機が他の機器と電源を共有していないことを必ず確認してください。

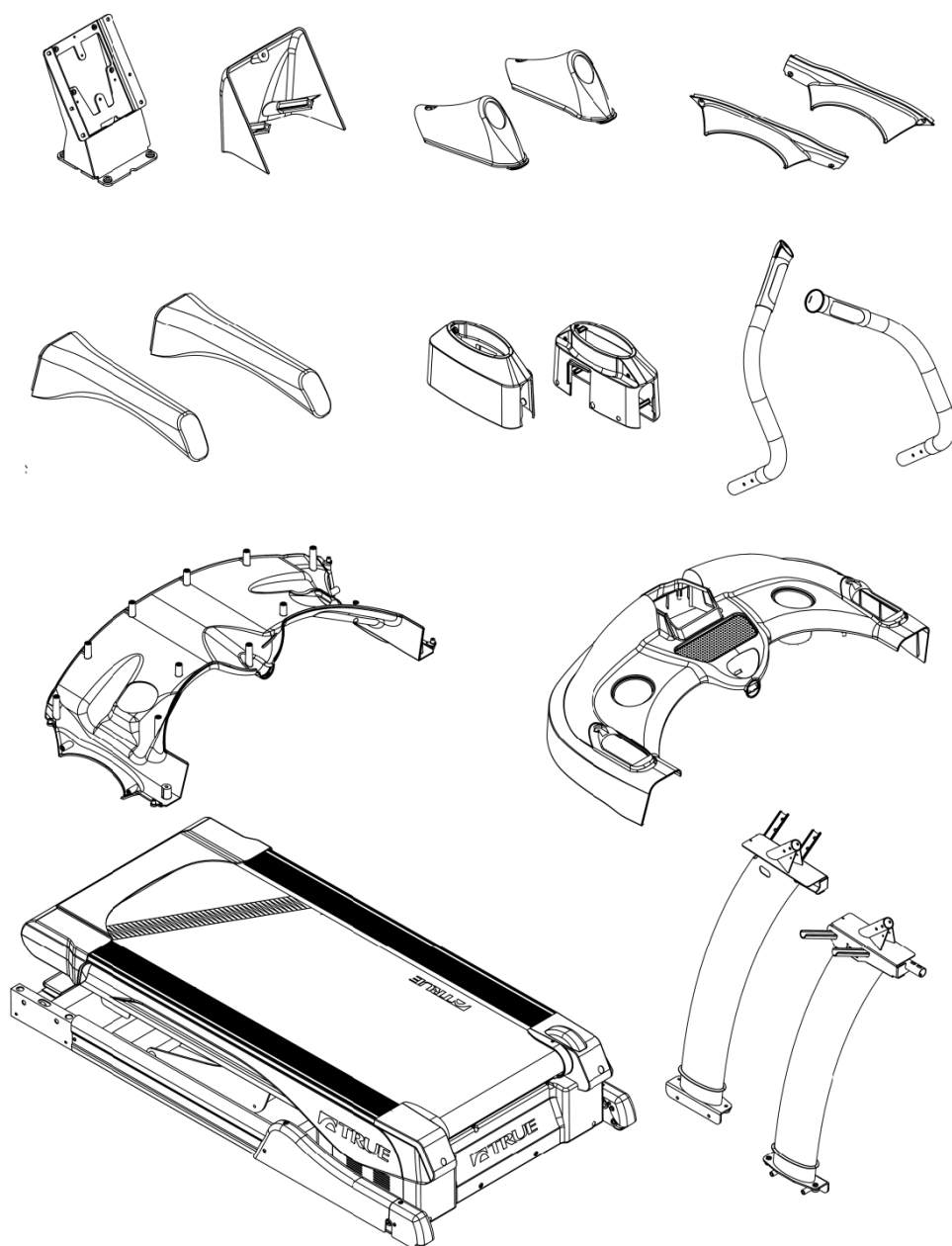


危険: 延長コード、またはアースが無いコンセントを使用しないでください。

アース配線により機器の電氣的な損傷を防ぐことができます。また、電気ショックを防止することで安全性も強化されます。本機のアースが適切に行われているか不安な場合は、専門の電気工事士または電気工事会社に相談してください。装置の電源プラグがコンセントに合わない場合でも、プラグを改造することは避けてください。資格を持つ電気技術者に依頼して、適切なコンセントを取り付けてください。

第2章:組み立ての手引き

組み立て前のチェックリスト:



アイテム	説明
A	コンソールマスト
B	後部コンソールカバー
C	左ハンドルバーのベースカバー
D	右ハンドルバーのベースカバー
E	左外側コンソールラックカバー
F	右外側コンソールラックカバー
G	左ハンドレール
H	右ハンドレール
I	左台脚ベースカバー

アイテム	説明
J	右台脚ベースカバー
K	右心拍数ハンドルバー
L	左心拍数ハンドルバー
M	コンソールラックの下部カバー
N	コンソールラック
O	ベースユニット
P	左台脚立て
Q	右台脚立て
	ハードウェアパック(図にない)

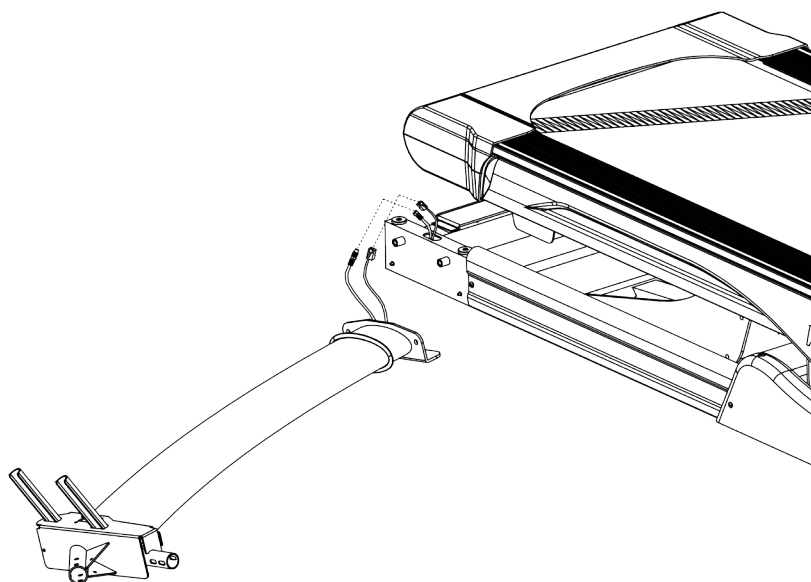
第2章：組み立ての手引き

組み立て手順：

ステップ 1 台脚線の接続：

左側の台脚の底面から出てくるネットワークと同軸線を、マシンのベースからの対応するケーブルに接続します。

右側の台脚の底面から出てくるデータと電源のケーブルを、マシンのベースからの対応するケーブルに接続します。



ステップ 2 台脚立ての取り付け

a) 図示のように各台脚立てを取り付けます。

*ケーブルを挟まないでください。

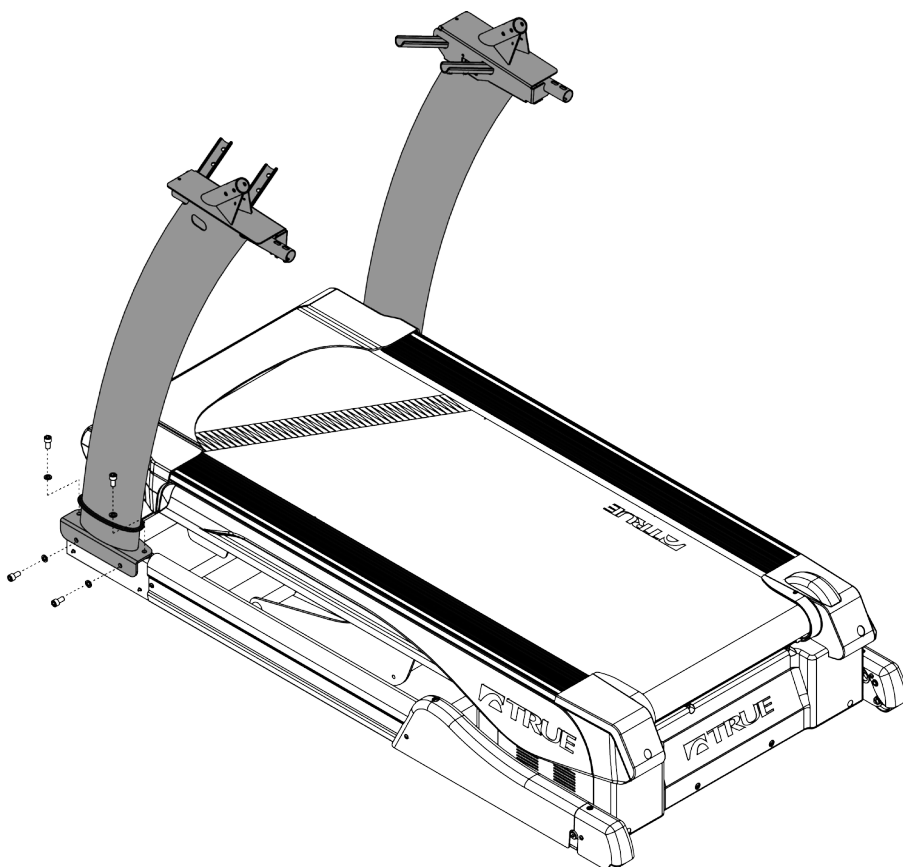
b) 4つのボルトと4つのワッシャで各台脚を直立して固定しますが、完全に締めないでください。

必要な器具：

8本のM10xP1.5x20 mm ボルト



8つのM10ロックワッシャ



第2章:組み立ての手引き

組み立て手順:

ステップ 3:コンソールラックと台脚の取り付け:

- a) コンソールラックのパイプ部分を台脚の円筒クレードルに載せ、コンソールラックを台脚立てに取り付けます。* 配線を挟まないよう注意してください!
- b) 8本のボルトと8つの外歯ワッシャを台脚チューブクレードルとコンソールラックに取り付けますが、締め付けはしないでください。8本のボルトがすべて取り付けられたら、すべてのボルトを締め付けてください。
- c) コンソールラック上部を2本のネジと2つのワッシャを使って固定します
- d) ステップ2からの8本のボルトを締め付けます。

必要な器具:

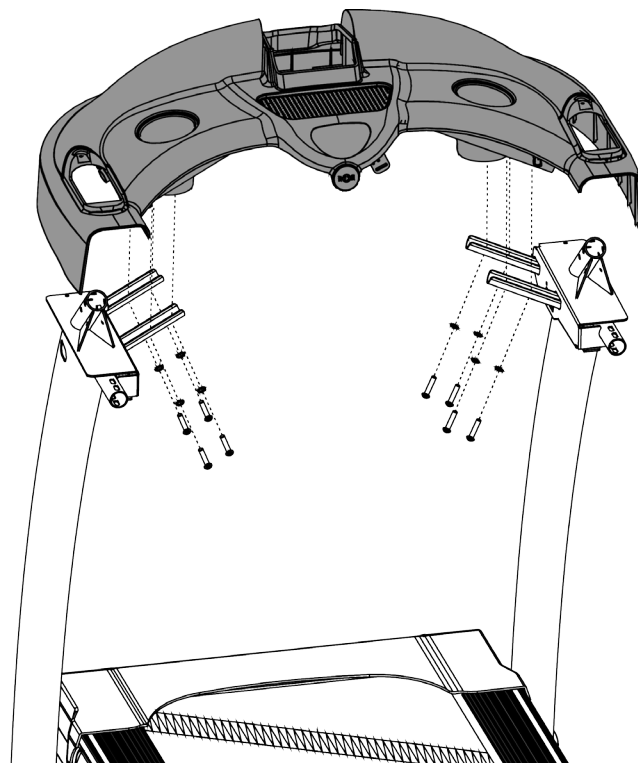
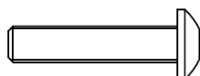
8つのM8外歯ワッシャと

2つのM5ワッシャ



8本の $\frac{5}{16}$ " UNFx28 mm ボルト

2本の M5xP0.8x10 ネジ



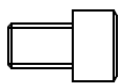
ステップ 4 心拍数ハンドルバー

- a) 1つのゴム製ガスケットと1つのハンドルバーベースカバーを各心拍数ハンドルバーにスライドさせます。
- b) 各ハンドルバーのベースからのケーブルを、台脚立てからの対応するケーブルに接続します。
- c) 各心拍数ハンドルバーを台脚立ての対応するチューブに差し込みます。
- d) 4本のボルトと4つのワッシャで各ハンドルバーを固定します。

注:ハンドルバーのベースカバーは左用は「L」、および右用は「R」と記されています。

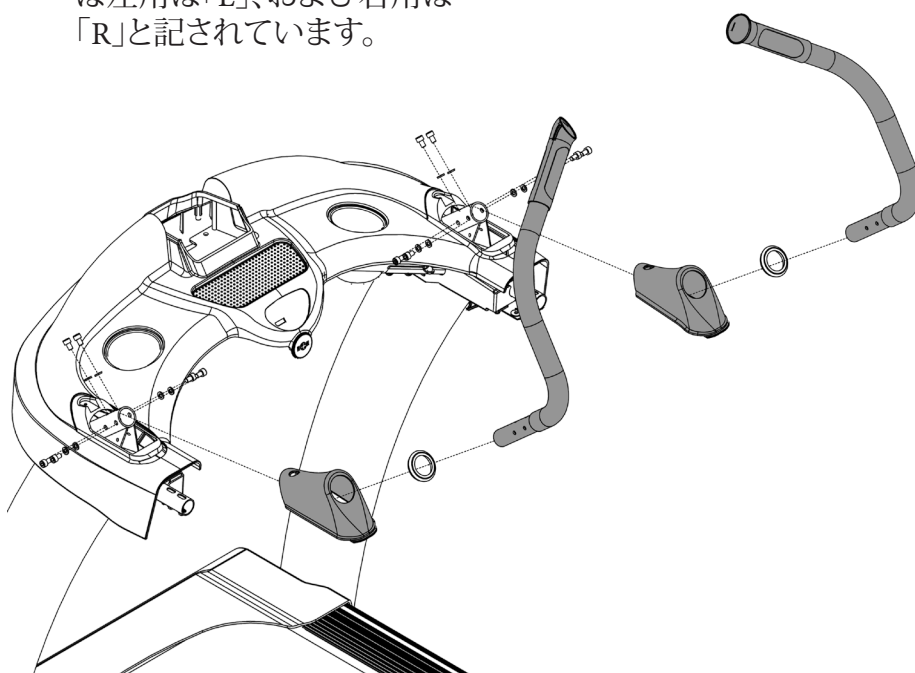
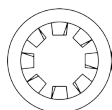
必要な器具:

8本のM8xP1.25x12 mm ボルト



8つの内歯
スターワッシャ

2つのガスケット



第2章：組み立ての手引き

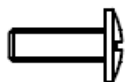
組み立て手順：

ステップ 5 ハンドルバーのベースカバーの固定：

- a) ハンドルバーのベースカバーを定位置に滑り込ませます。
- b) ベースカバーをそれぞれ1本のネジで固定し、ネジカバーを取り付けます。
*ネジカバーは「L」と「R」と記されています。
- c) ゴム製の各ガスケットをスライドさせて、ハンドルバーのベースカバーにしっかりと押し込みます。

必要な器具：

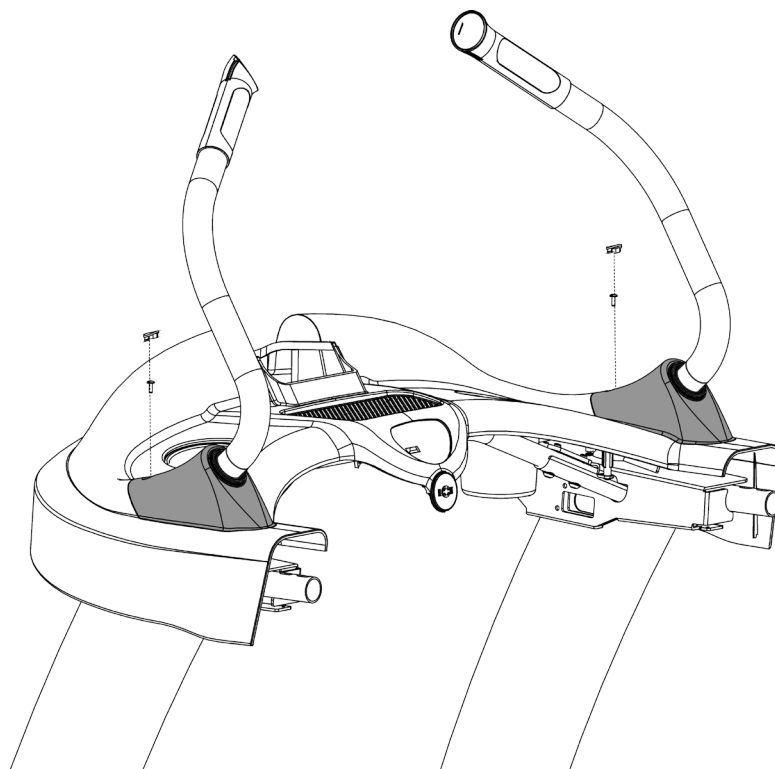
2本のM4xP0.7x12mm ボルト



1つの左ネジカバー



1つの右ネジカバー

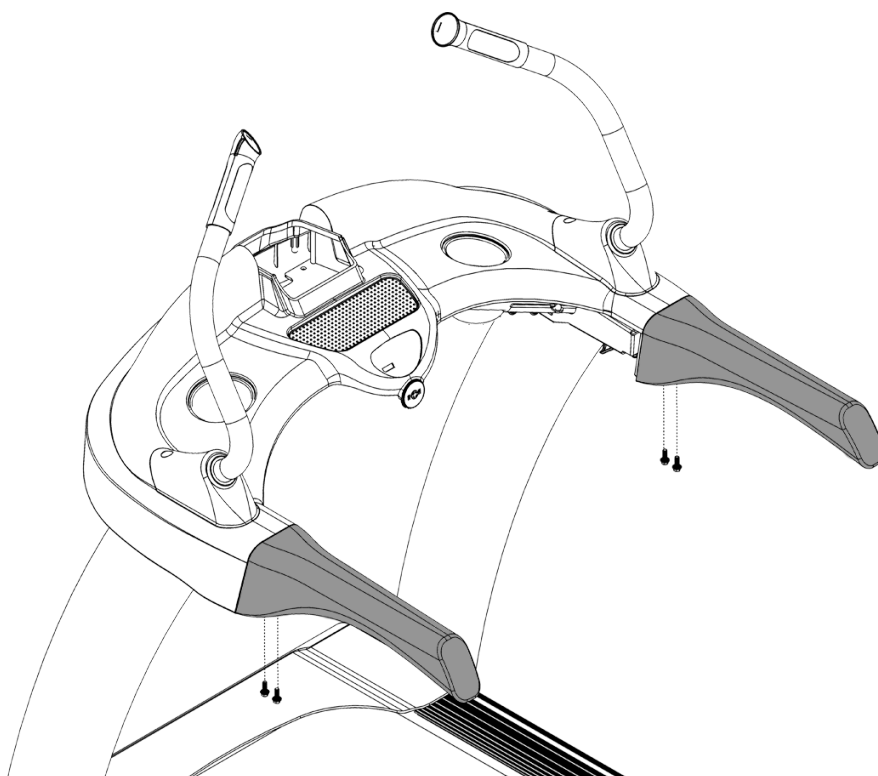
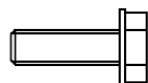


ステップ 6 ハンドルレール：

- a) 台脚立ての対応するチューブに各ハンドルレールをスライドさせます。
- b) 各ハンドルレールを2本のボルトで固定します。

必要な器具：

4本の 1/4インチ-20本のUNFx20mm
ボルト



第2章：組み立ての手引き

組み立て手順：

ステップ 7 コンソールマスト：

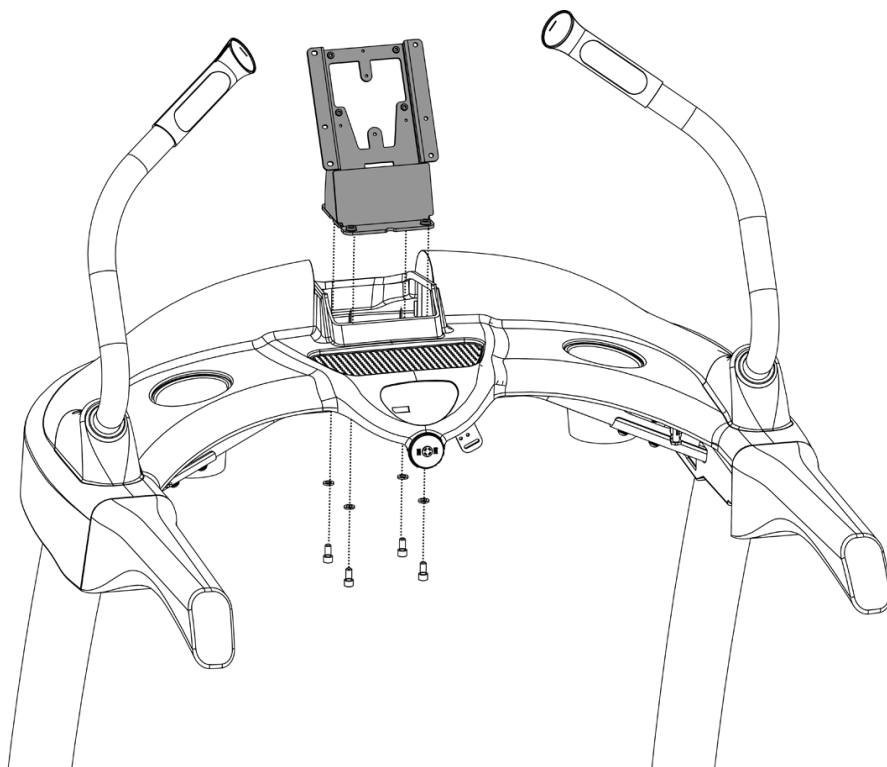
a) コンソールラックにコンソールマストを挿入し、4組のネジとスプリングワッシャで固定しますが、それらがすべて差し込まれるまでは、完全に締め付けないでください。

必要な器具：

4つのM8ロックワッシャ

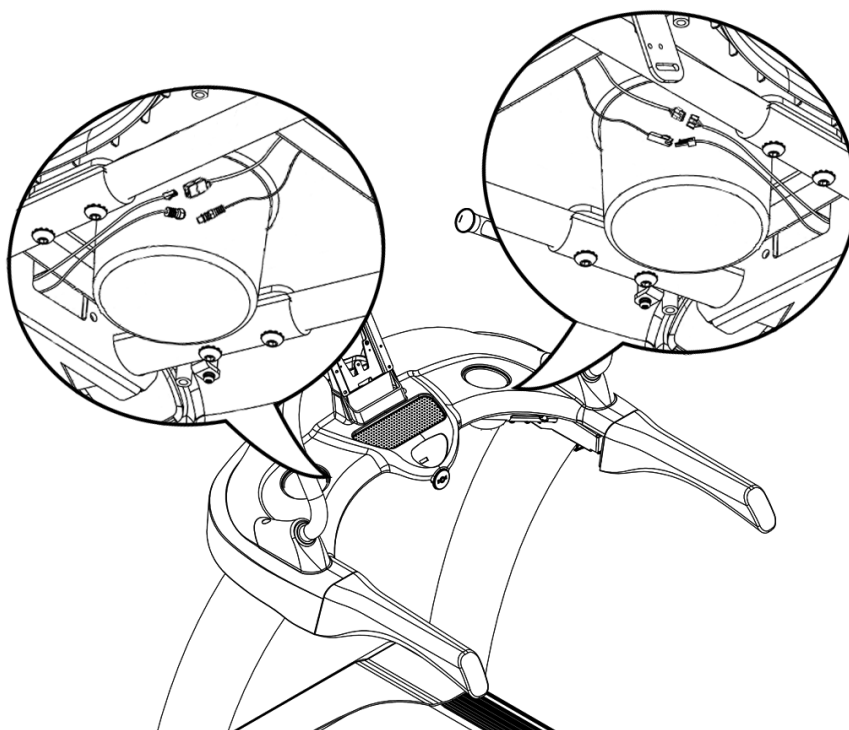


4本の $\frac{5}{16}$ インチ-24本の UNFx16mm
ボルト



ステップ 8 コンソールラックのケーブル接続

- a) 左側の台脚から出てくるネットワークと同軸線をコンソールラックの対応するケーブルに接続します
- b) 右側の台脚からのデータおよび電源ケーブルをコンソールラックの対応するケーブルに接続します。
- c) 余分なケーブルの長さをコンソールラックに押し込みます。



第2章：組み立ての手引き

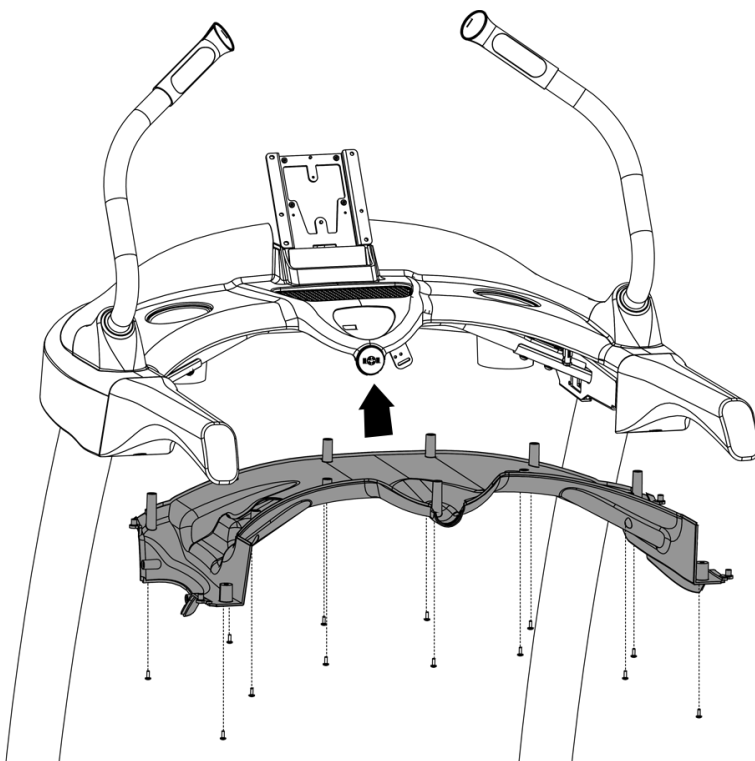
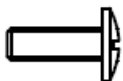
組み立て手順：

ステップ 9: コンソールラックカバーを下げる

a) 下部のコンソールラックカバーを13本のネジで取り付けますが、すべてのネジが取り付けられるまで完全に締めないでください。

必要な器具：

13本のM4xP0.7x12mm ネジ

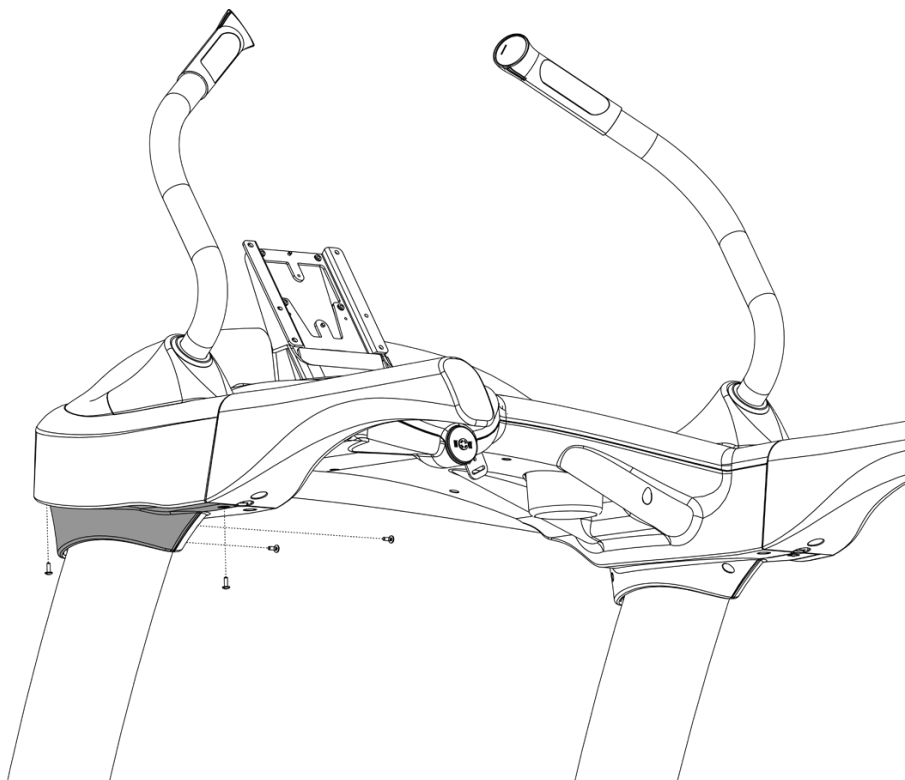
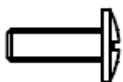


ステップ 10 コンソールラックカバー：

a) カバーごとに4本のネジを使用して、外部コンソールラックカバーを取り付けます。

必要な器具：

8本のM4xP0.7x12mm ネジ



第2章：組み立ての手引き

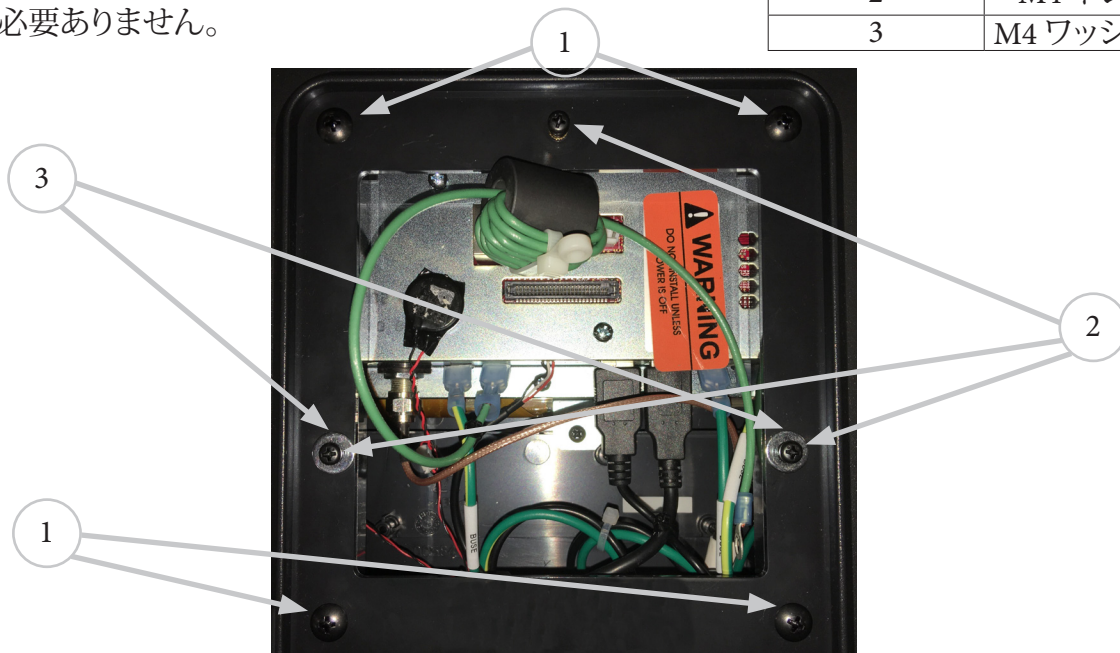
組み立て手順：

ステップ 11A コンソールとグラウンドワイヤの取り付け：

a) 下のよう、M5とM4のネジをコンソールから取り外します。

注：下の2本のM5ネジは、コンソールをコンソールマストに固定するためには必要ありません。

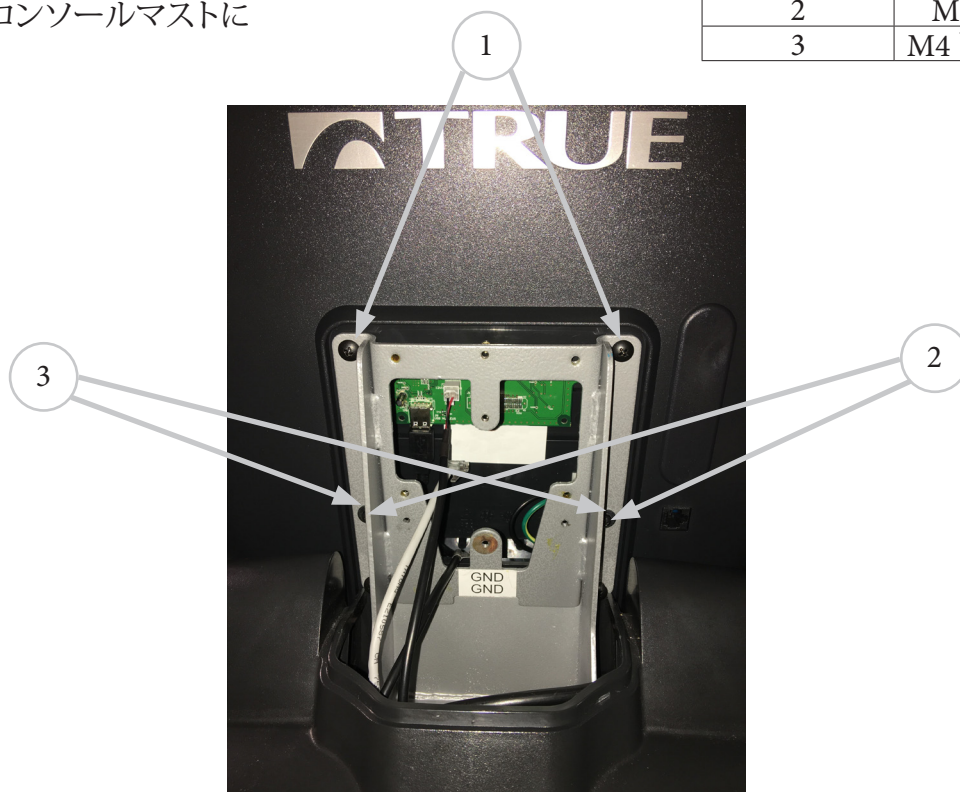
アイテム番号	説明	数量
1	M5 ネジ	4
2	M4 ネジ	3
3	M4 ワッシャ	2



ステップ 11B コンソールとグラウンドワイヤの取り付け：

a) 指定されたハードウェアを使用して、コンソールをコンソールマストに取り付けます。

アイテム番号	説明	数量
1	M5 ネジ	2
2	M4 ネジ	2
3	M4 ワッシャ	2

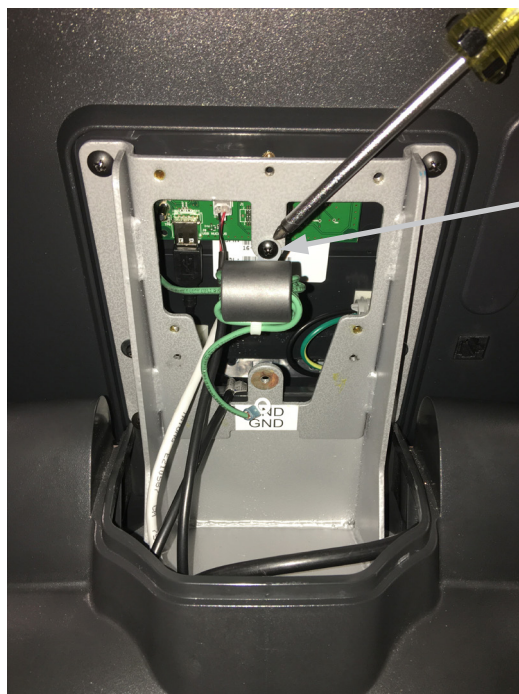


第2章:組み立ての手引き

組み立て手順:

ステップ 11C コンソールとグラウンドワイヤの取り付け:

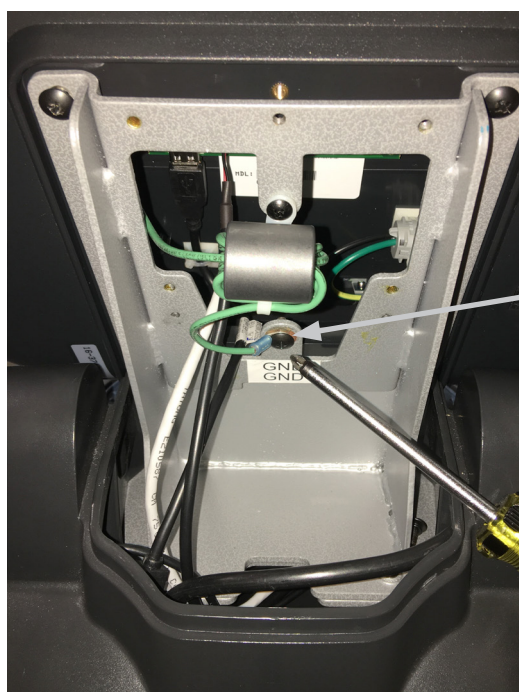
下図のように、グラウンドワイヤのジップタイをコンソールマストに固定します。



アイテム 番号	説明	数量
1	M4 ネジ	1

ステップ 11D コンソールとグラウンドワイヤの取り付け:

グラウンドネジを使用して、コンソールグラウンドワイヤをコンソールマストに接続します。



アイテム 番号	説明	数量
1	M5 ネジ	1

第2章:組み立ての手引き

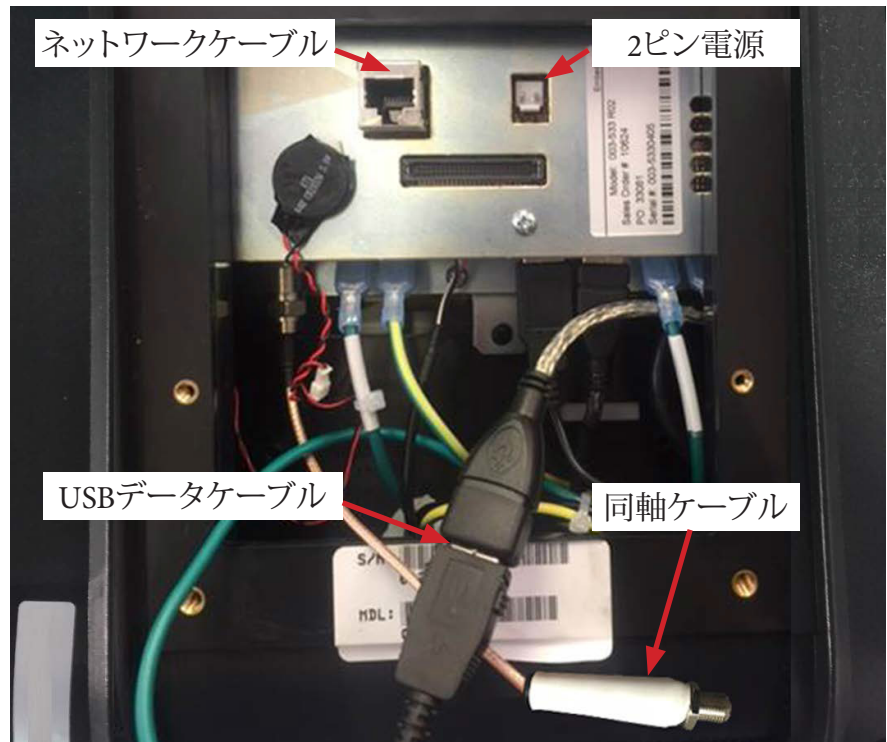
組み立て手順:

ステップ12A コンソールケーブル接続(Transcend Touchscreen/Escalate¹⁵ TFT):

TranscendタッチスクリーンとEscalate¹⁵ コンソールの場合のみこのステップに従います。それ以外のコンソールの場合は、次のページに進んでください。

a) 以下のケーブルを接続します:

- USBデータケーブル
- 2ピン電源ケーブル
- 同軸ケーブル(オプション)
- ネットワークケーブル
(Escalate¹⁵ネットワークポートは機能しません)



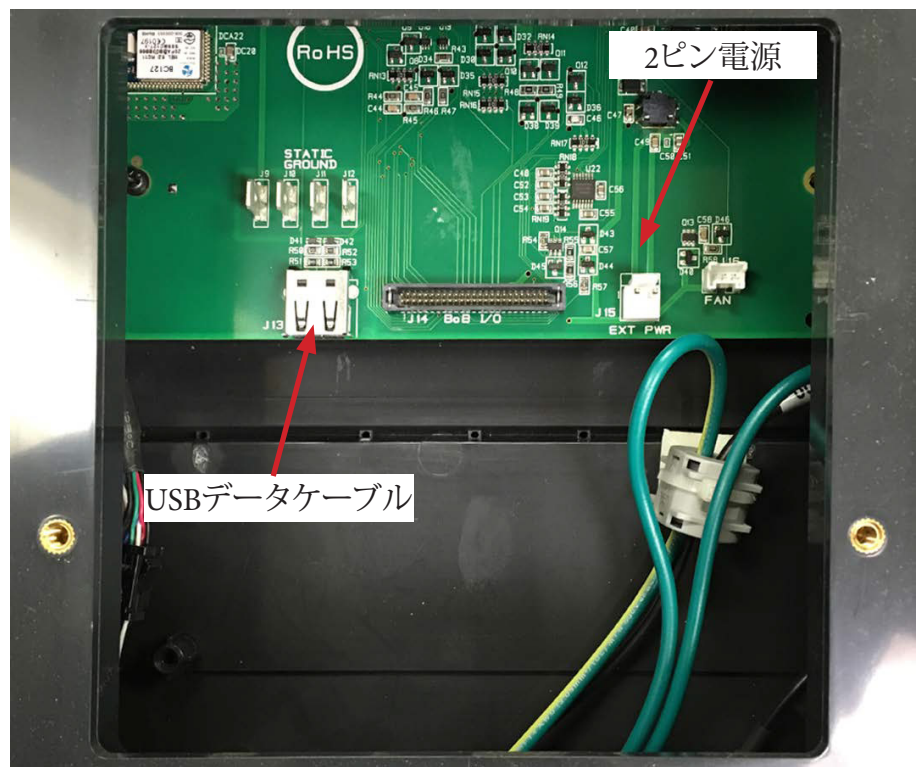
ステップ12B コンソールケーブル接続(Escalate⁹ TFT):

Escalate⁹ TFT コンソールの場合のみこのステップに従います。
他のTranscendタッチスクリーンとEscalate¹⁵ TFT コンソールの場合は、ステップ12Aに戻ります。
Emerge LEDコンソールの場合はステップ12Cに進みます。

a) 以下のケーブルを接続します:

- USBデータケーブル
- 2ピン電源ケーブル

b) 未使用のケーブルをコンソールマストに入れてください。



第2章：組み立ての手引き

組み立て手順：

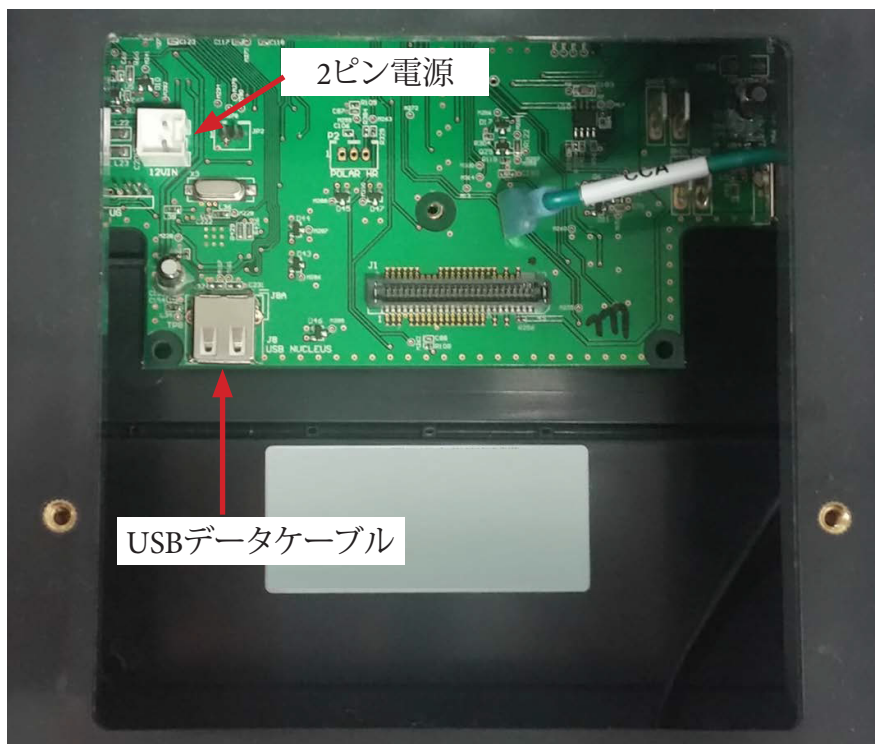
ステップ12C:コンソールケーブル接続(Emerge LED):

Emerge LEDコンソールの場合のみこのステップに従います。
他のTranscendタッチスクリーンとEscalate¹⁵ TFT コンソールの場合は、ステップ12Aに戻ります。
Escalate⁹ TFTコンソールは、12Bに進んでください。

a) 以下のケーブルを接続します：

- USBデータケーブル
- 2ピン電源ケーブル

b) 未使用のケーブルをコンソールマストに入れてください。

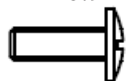


ステップ13:後部コンソールカバー

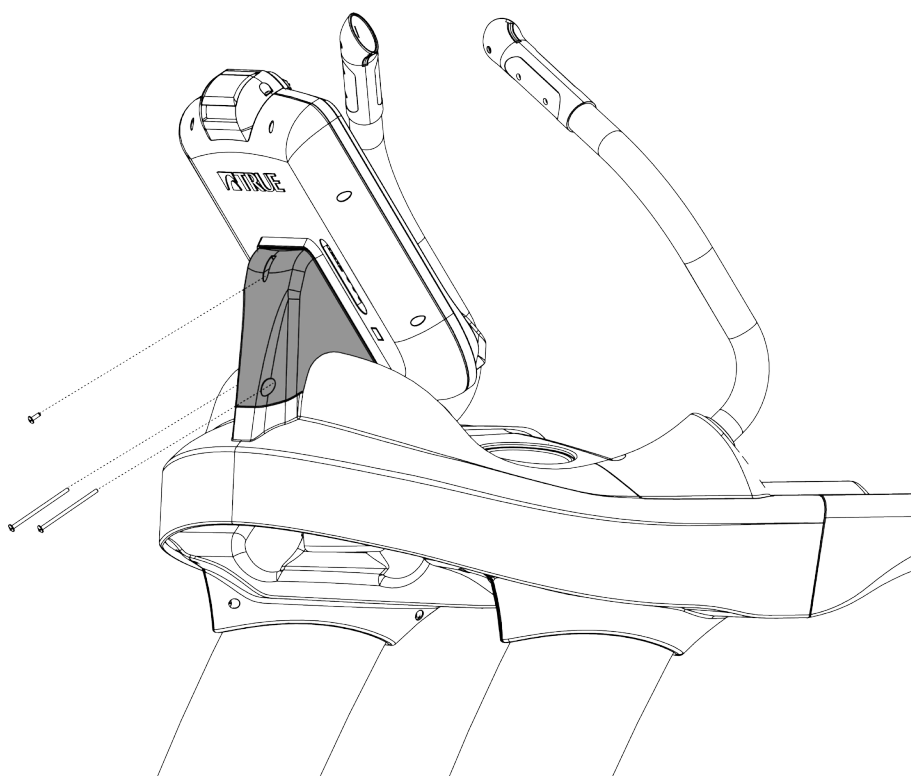
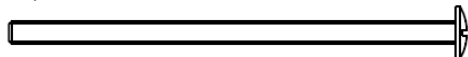
a) 図のように3本のネジを使用して後部コンソールカバーを取り付けます。

必要な器具：

1本のM4xP0.7x12mm ネジ



2本のM4xP0.7x80 ネジ

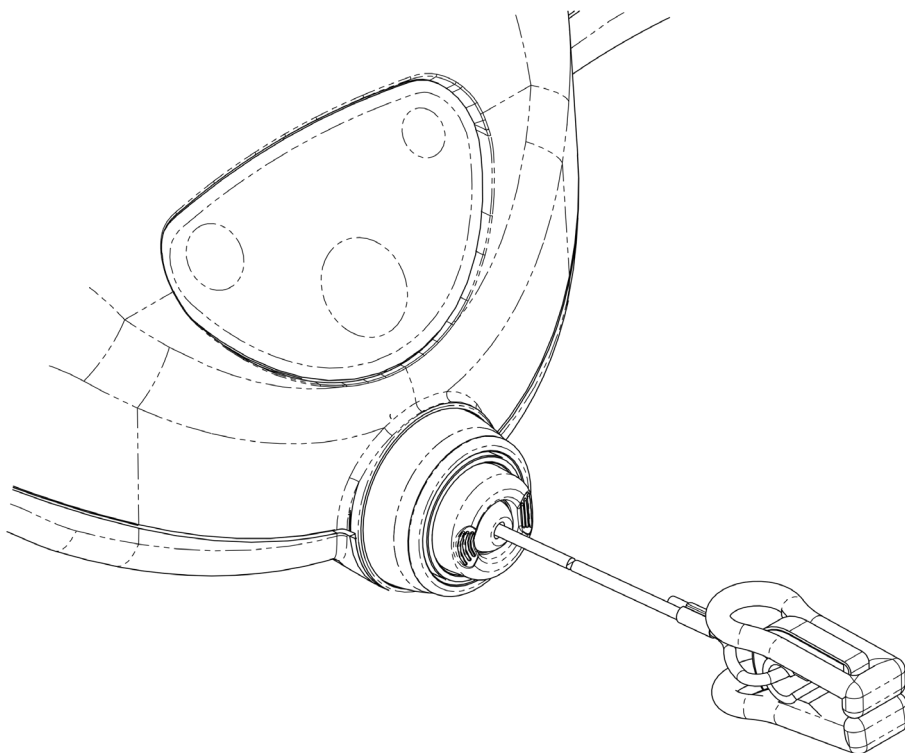


第2章:組み立ての手引き

組み立て手順:

ステップ 14A 安全キー:

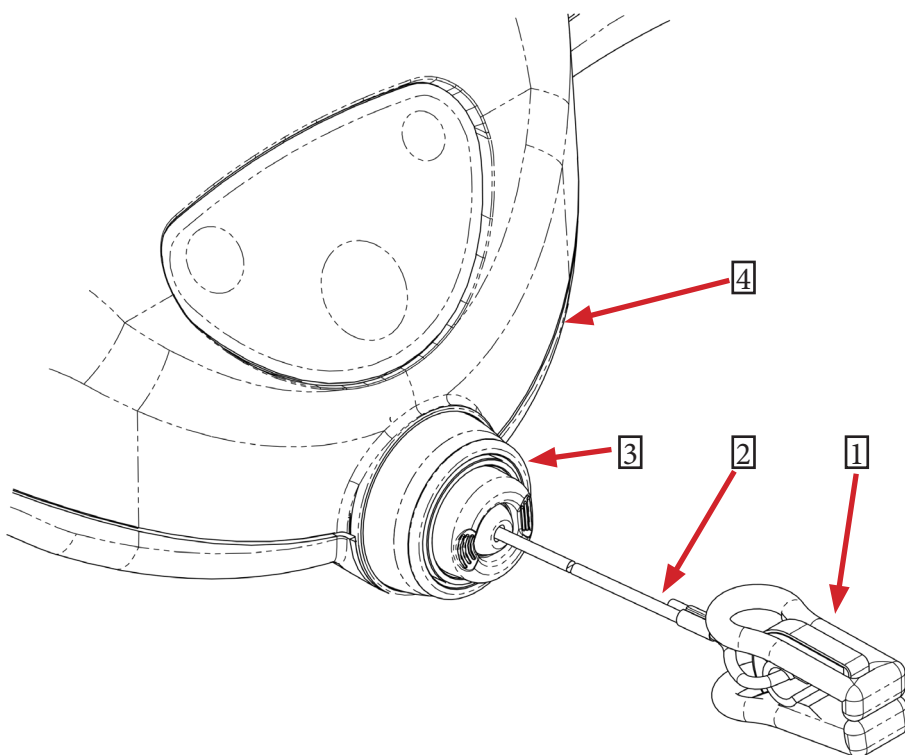
- a) コンソールラックにすでに取り付けられているセーフティストップの位置を確認します。
- b) コンソールラック上の固定プレートに、安全キーのクリップを取り付けます (機械を使用していない場合)。
- c) ワークアウトの開始時に機械を使用する際は、クリップを衣服に取り付けてください。



ステップ 14B 安全キー(非常停止)概要:

安全なクリップを各ワークアウトの前に服に付け、機器が使用中の場合は、ユーザーが続行できない場合は、すべてのトレッドミルベルトの活動が直ちに停止するようにしてください。

安全キーの機能	数
安全キークリップ	1
安全キープルコード	2
安全ストップ	3
コンソールラック	4



第2章:組み立ての手引き

組み立て手順:

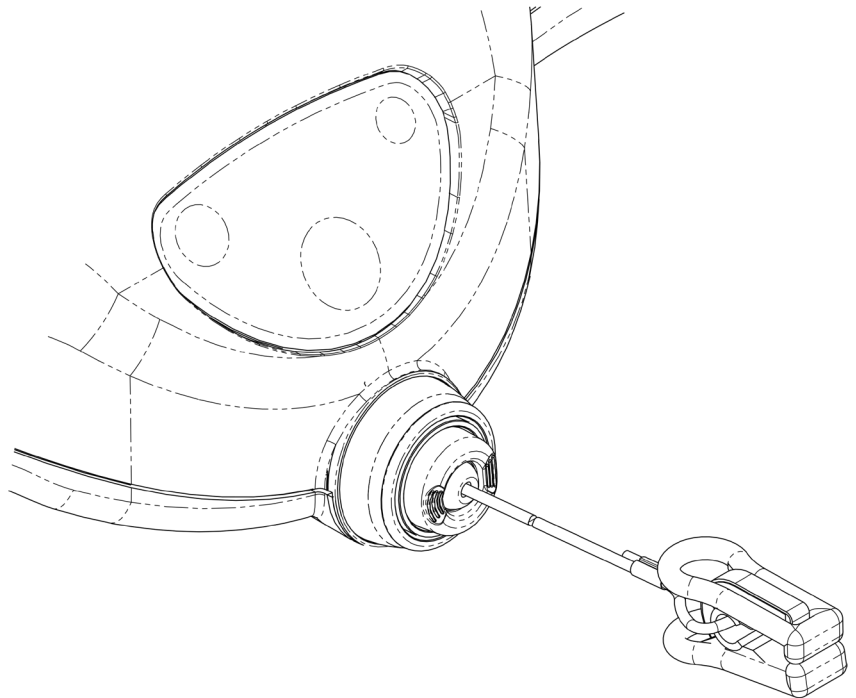
ステップ 14B 安全キー(非常停止)の用法:

安全(非常停止)解除時:

左側に安全キー(非常停止)が外れた位置が示されています。

機器が使用中であるか、使用者が使用していないベルト上に立っているときは、安全キークリップを使用者の衣服に取り付ける必要があります。これにより、ユーザに取り付けられた安全クリップが安全キー引っ張りコードを引っ張ると、すべてのトレッドミルベルトの動作を直ちに停止させると、安全ストップが動作することが可能になります。

注:安全キーのプルコードの長さは、この取扱説明書に記載されている通常のワークアウトパラメータ内で、使用者に自由な動作範囲を与えます。



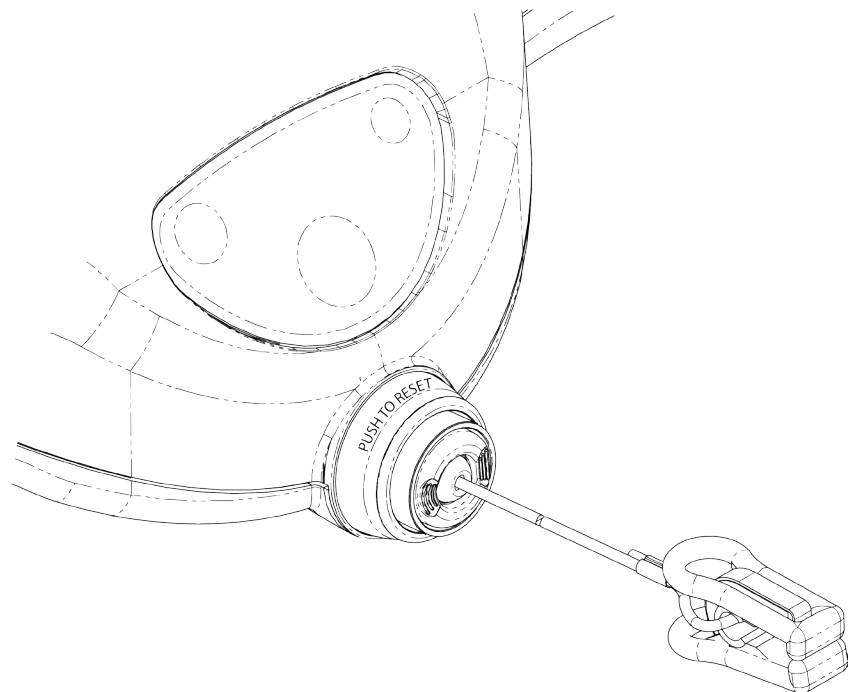
安全キー(非常停止)動作:

左側に安全キー(非常停止)がかかった位置が示されています。安全停止をカバーする安全停止外側スリーブが、動作位置を示すことに注意してください。

安全停止が行われると、すべてのトレッドミルベルトの動作が停止し、安全停止が「安全キーを挿入」していることを知らせる次のエラーメッセージがコンソールに表示されます。

コンソールエラーメッセージを取り除いて安全停止を解除位置に戻すには、安全停止を一度押してください。

注:安全停止が解除された位置に戻されると、ワークアウトの終了画面に移動します。



第2章：組み立ての手引き

組み立て手順：

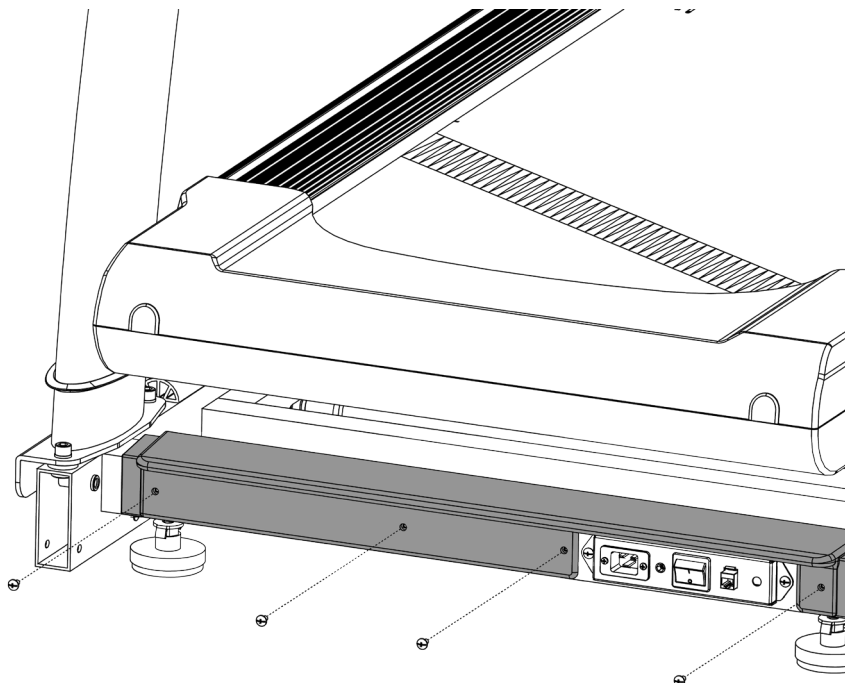
ステップ 15 中間フレームカバーの取り外し

a) 装置が110ボルトラインまたは220ボルトラインに取り付けられているかどうかを確認します。

110V装置の場合は、ステップ19にスキップします。220V装置の場合は、ステップ15に進みます。

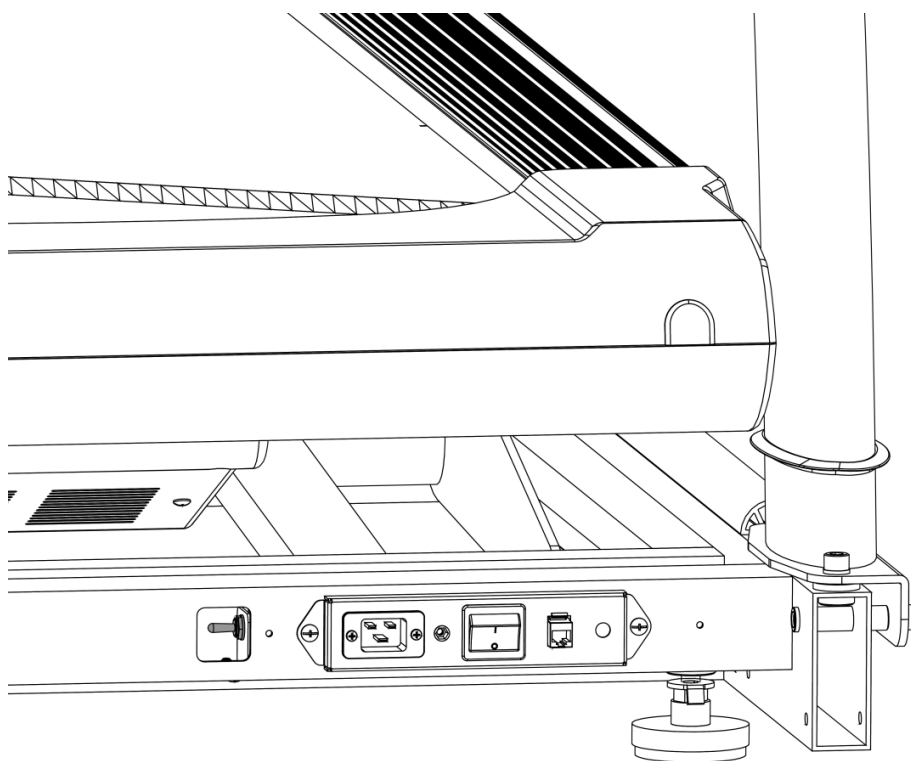
c) 図のように4本のネジを外して、中央のフレームカバーを取り外します。

そのネジはステップ17の使用のために脇に置いてください。



ステップ16電圧選択：

220Vコンセントの場合は選択スイッチを**up**位置にします。



第2章：組み立ての手引き

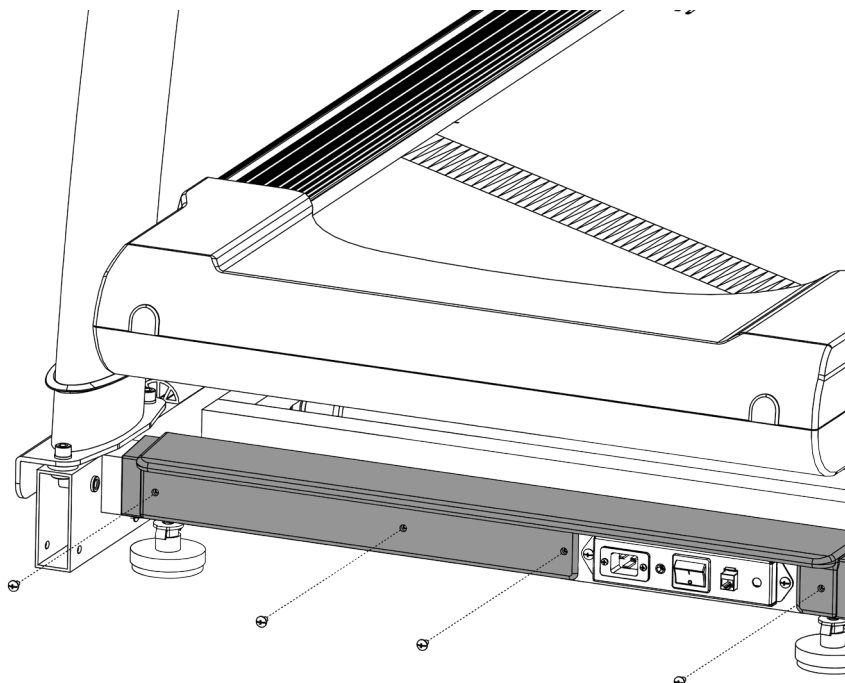
組み立て手順：

ステップ 17 中央フレームカバーの再取り付け

4本のネジを使用して中央フレームカバーを装置の正面に再取り付けします。

必要な器具：

ステップ15からのネジ



ステップ 18 電源接続：

a) 電源コードをマシン正面のインレットに挿入します。

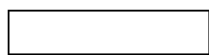
b) 図のように、スペーサーとネジを使用して電源コード保持プレートを取り付けます。

c) 装置を電源に接続し、電源スイッチをオンにします。

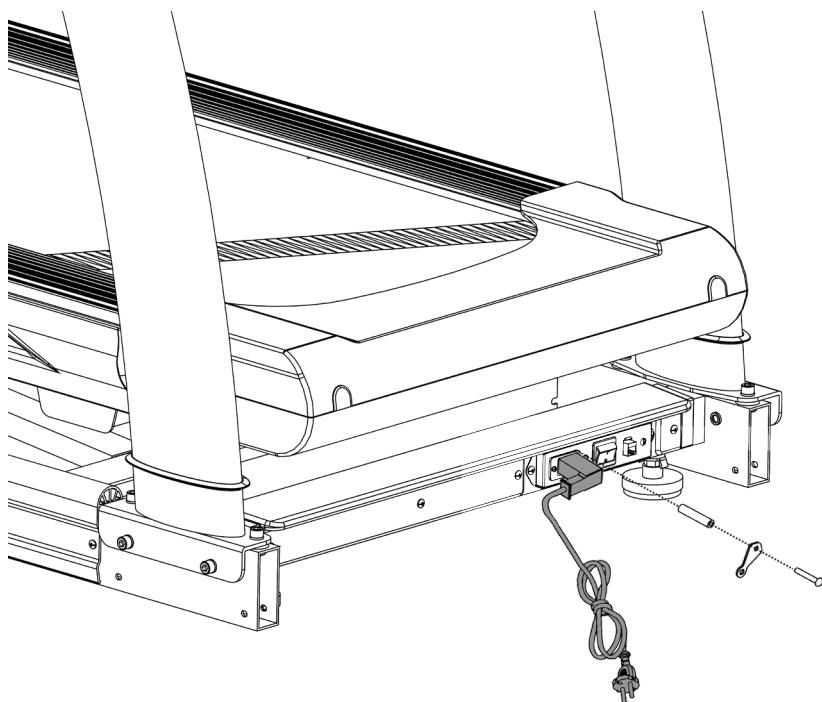
d) 走行面が水平になると、装置の電源を切って次のステップに進みます。

必要な器具：

1つの保持プレート 1つのスペーサー



1つの M5xP0.8x60



第2章：組み立ての手引き

組み立て手順：

ステップ 19 台脚のベースカバー：

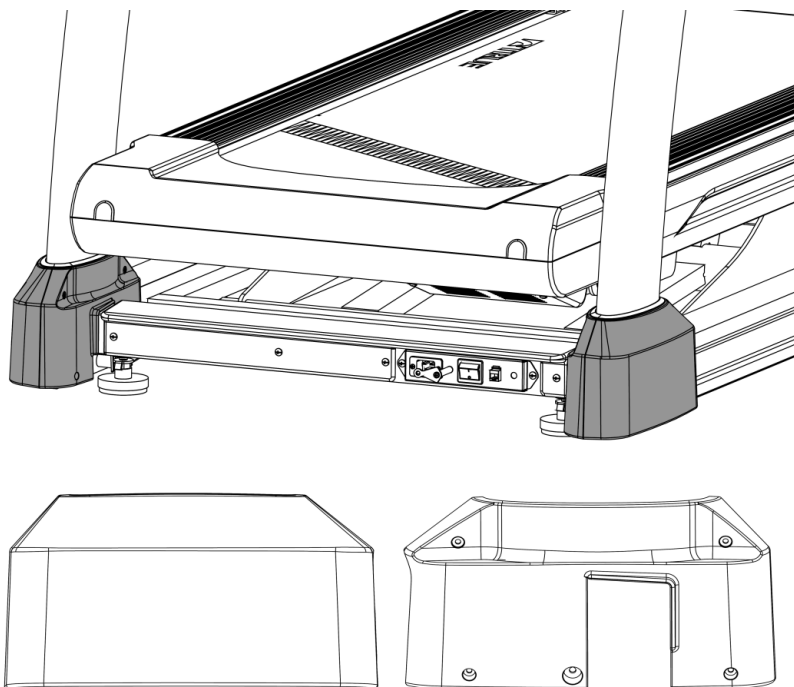
a) 図のように5本のネジを使用して、各台脚ベースカバーを取り付けます。
黒い台脚カバーリングを下にスライドさせ、台脚ベースカバーにしっかりと押し込みます。

必要な器具：

8本のM4xP0.7x12mm ネジ



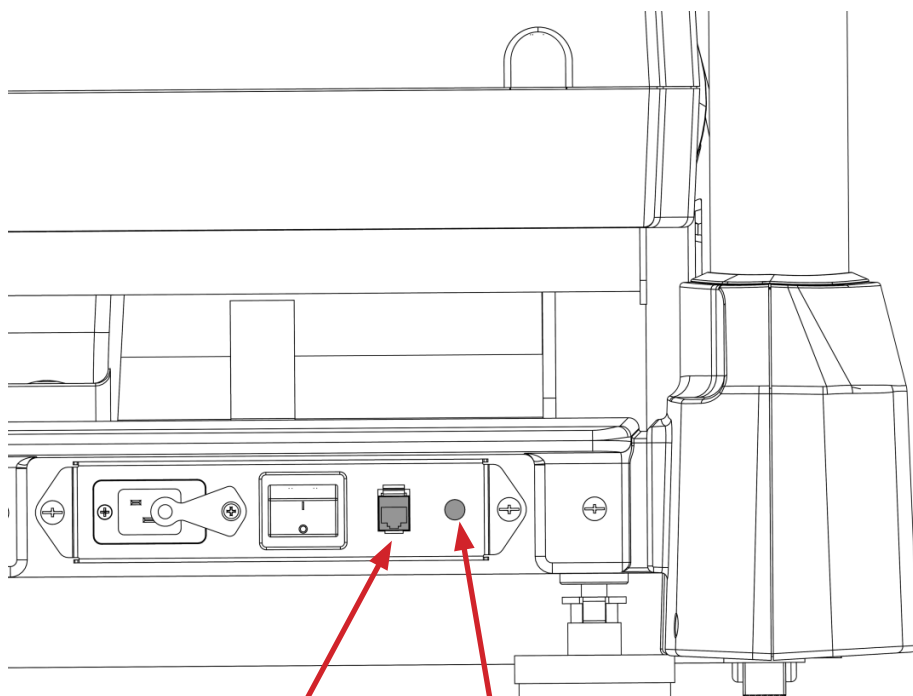
2本のM5xP0.8x10 ネジ



ステップ 20 最後の接続：

イーサネットケーブルを接続します
(オプション)。

B) 同軸ケーブルを接続します
(オプション)。



イーサネットケーブル

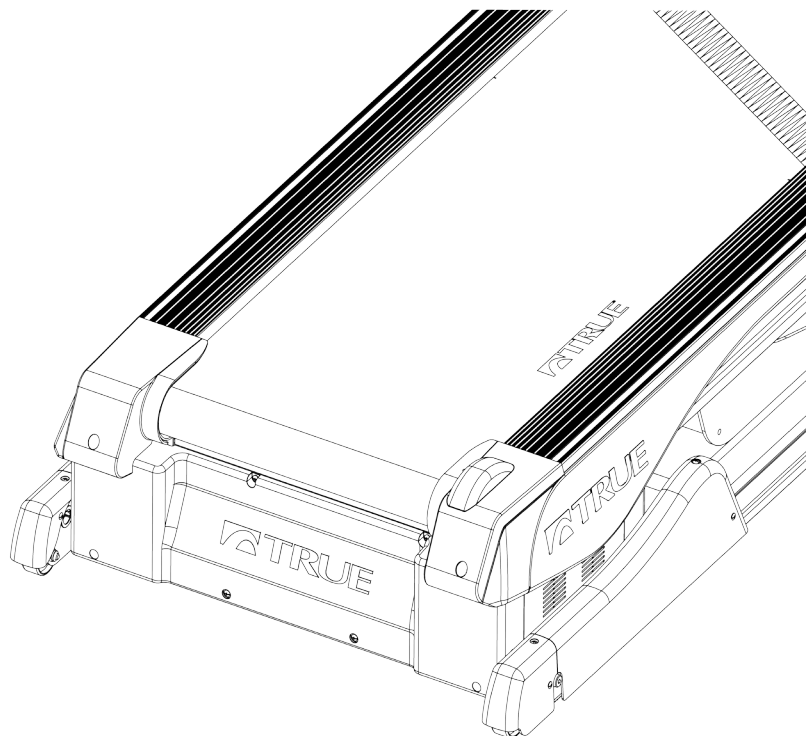
同軸ケーブル

第2章：組み立ての手引き

オプションのリアステップ：

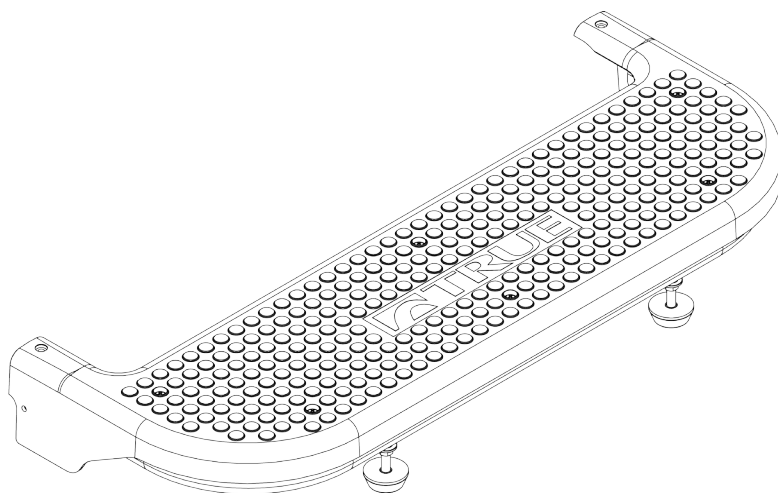
ステップ 1 ストック輸送ホイールカバー：

- a) 図のように各トランスポートホイールカバーから3本のネジを外します。
- b) そのネジはステップ4の使用のために脇に置いてください。



ステップ 2 ステッププラスチックの取り外し：

- a) 図のように6本のネジを外して、ステップフレームからプラスチックカバーを取り外します。
- b) そのネジはステップ4の使用のために脇に置いてください。



第2章：組み立ての手引き

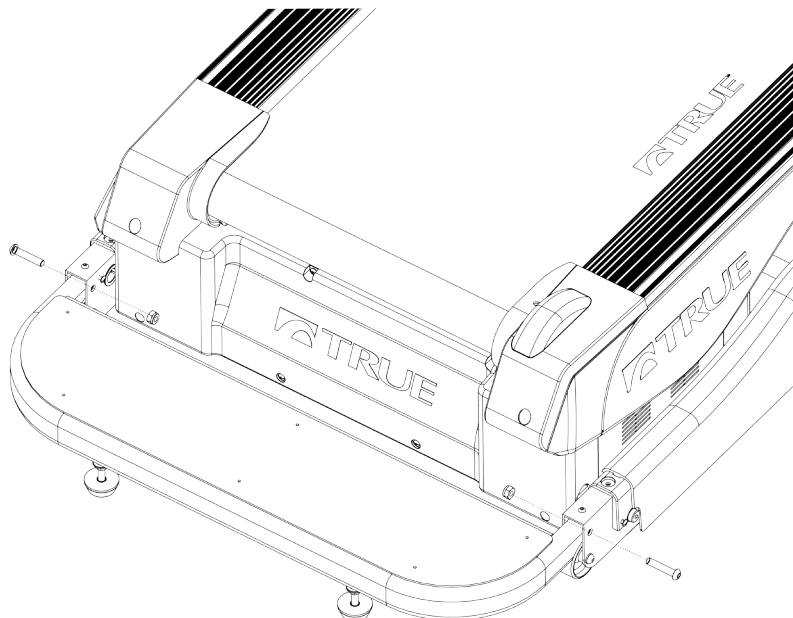
オプションのリアステップ：

ステップ 3 ステップフレームの装置への取り付け：

a) 2本のボルトと2つのナットを使用してステップフレームを装置に取り付けます。

必要な器具：

ステップキットに含まれます。



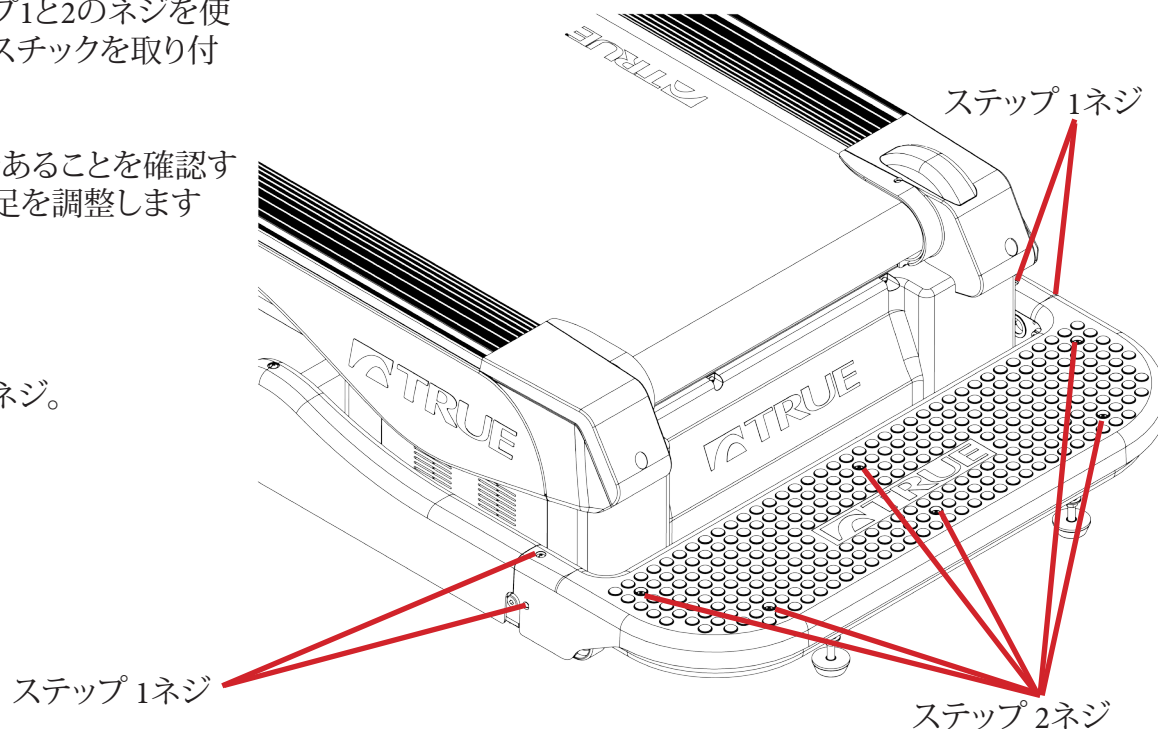
ステップ 4 ステッププラスチックの再取り付け：

a) 図のようにステップ1と2のネジを使用してステッププラスチックを取り付けます。

b) ステップが丈夫であることを確認するために、水平調整足を調整します（必要な場合）。

必要な器具：

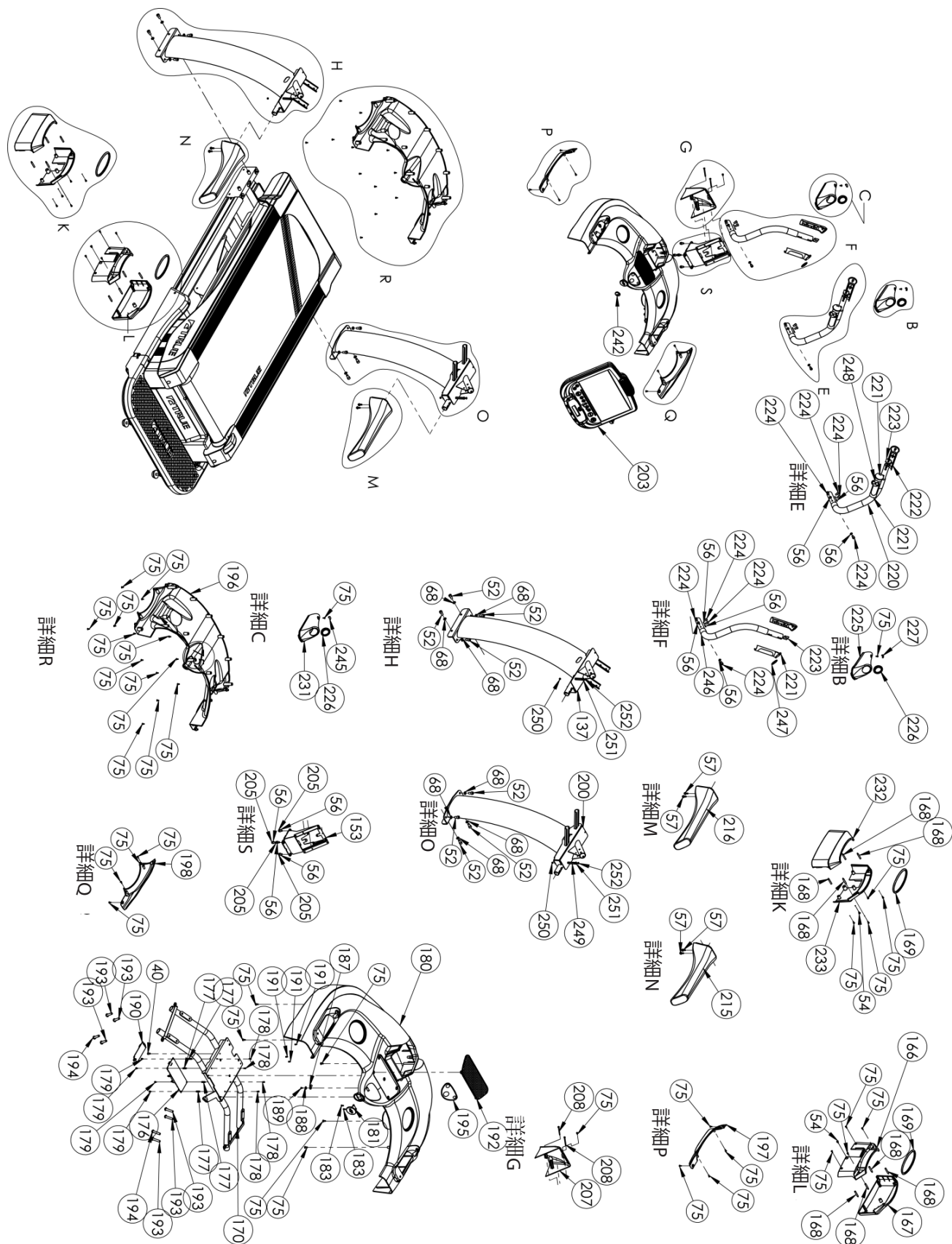
ステップ1と2からのネジ。



第2章：組み立ての手引き

展開図：

台脚およびコンソールラック:



展開図：

This exploded view diagram illustrates the assembly of a ceiling-mounted projector. The main components are shown in their relative positions, with dashed lines indicating the assembly path. Key parts are labeled with circled numbers: 1 (main body), 2 (lens), 3 (lens cap), 4 (mounting bracket), 5 (mounting plate), 6 (mounting screw), 7 (mounting nut), 8 (mounting washer), 9 (mounting pin), 10 (mounting pin), 11 (mounting pin), 12 (mounting pin), 13 (mounting pin), 14 (mounting pin), 15 (mounting pin), 16 (mounting pin), 17 (mounting pin), 18 (mounting pin), 19 (mounting pin), 20 (mounting pin), 21 (mounting pin), 22 (mounting pin), 23 (mounting pin), 24 (mounting pin), 25 (mounting pin), 26 (mounting pin), 27 (mounting pin), 28 (mounting pin), 29 (mounting pin), 30 (mounting pin), 31 (mounting pin), 32 (mounting pin), 33 (mounting pin), 34 (mounting pin), 35 (mounting pin), 36 (mounting pin), 37 (mounting pin), 38 (mounting pin), 39 (mounting pin), 40 (mounting pin), 41 (mounting pin), 42 (mounting pin), 43 (mounting pin), 44 (mounting pin), 45 (mounting pin), 46 (mounting pin), 47 (mounting pin), 48 (mounting pin), 49 (mounting pin), 50 (mounting pin), 51 (mounting pin), 52 (mounting pin), 53 (mounting pin), 54 (mounting pin), 55 (mounting pin), 56 (mounting pin), 57 (mounting pin), 58 (mounting pin), 59 (mounting pin), 60 (mounting pin), 61 (mounting pin), 62 (mounting pin), 63 (mounting pin), 64 (mounting pin), 65 (mounting pin), 66 (mounting pin), 67 (mounting pin), 68 (mounting pin), 69 (mounting pin), 70 (mounting pin), 71 (mounting pin), 72 (mounting pin), 73 (mounting pin), 74 (mounting pin), 75 (mounting pin), 76 (mounting pin), 77 (mounting pin), 78 (mounting pin), 79 (mounting pin), 80 (mounting pin), 81 (mounting pin), 82 (mounting pin), 83 (mounting pin), 84 (mounting pin), 85 (mounting pin), 86 (mounting pin), 87 (mounting pin), 88 (mounting pin), 89 (mounting pin), 90 (mounting pin), 91 (mounting pin), 92 (mounting pin), 93 (mounting pin), 94 (mounting pin), 95 (mounting pin), 96 (mounting pin), 97 (mounting pin), 98 (mounting pin), 99 (mounting pin), 100 (mounting pin).

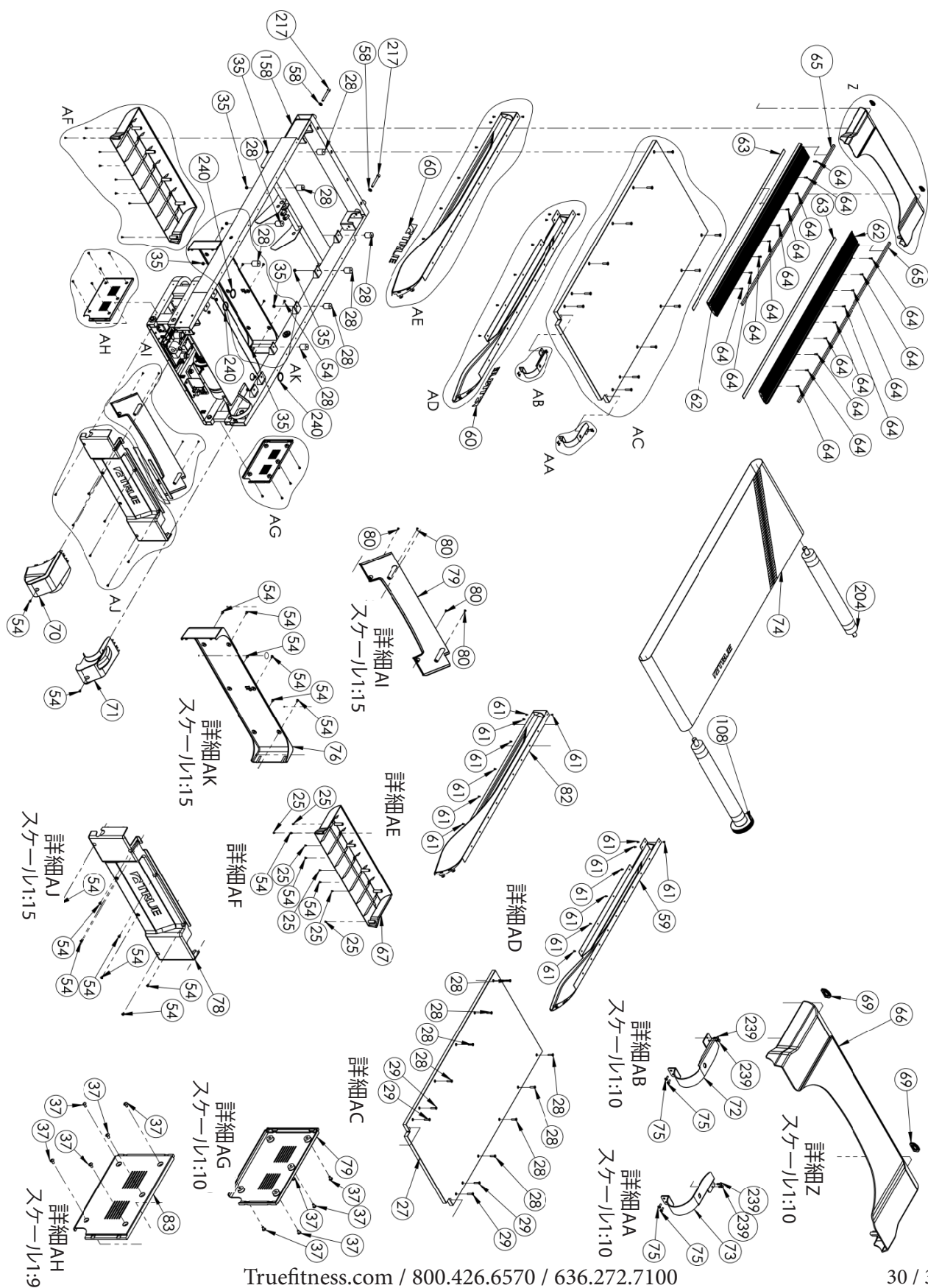
Assembly instructions are provided in Japanese:

- 詳細V スケール1:5 (Detailed View V, Scale 1:5)
- 詳細W スケール1:5 (Detailed View W, Scale 1:5)
- 詳細U スケール1:5 (Detailed View U, Scale 1:5)
- 詳細X スケール1:5 (Detailed View X, Scale 1:5)

第2章：組み立ての手引き

展開図：

走行表面：

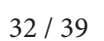


Truefitness.com / 800.426.6570 / 636.272.7100

ベースフレーム



傾斜システム:



第3章：製品概要

ALPINE RUNNER概要:



第3章：製品概要

ALPINE RUNNER概要:

コンソールアセンブリ:

ワークアウトプログラムの設定や、ワークアウト中にAlpine Runnerを制御するために使用します。コンソールの概要や操作手順に関しては、第4章を参照してください。

[クイックアクセス] ボタン:

ワークアウトをすぐに開始/停止したり、Alpine Runnerを起動したりすることができます。また、Alpine Runnerの傾斜や速度を手軽に調整できます。

接触型心拍数センサー:

ワイヤレスチェストストラップを着用していない場合でも心拍数を測定することができます。

* 安全性と精度を確保するため、この機能はベルト速度が毎時4マイル(6.4 km)を下回るときにのみ使用するようになっています。

安全(非常停止)キー:

使用者とAlpine Runnerコンソールの両方に取り付けるテザリング安全装置です。緊急時にコンソールからキーを抜くと、けがを防ぐためにベルトが停止します。

* 安全キーはAlpine Runnerの所定の位置に差し込まれており、利用者の衣服に装着されている必要があります。安全キーがAlpine Runnerに差し込まれていない場合、Alpine Runnerは動作しません。

ベルト:

利用者が歩いたり走ったりする、Alpine Runnerの移動する表面です。

ストラドルカバー:

始動時または緊急時に安全にベルトから移動することができる、ベルトの左右に設置されている静止カバーです。

ベルト調整ボルト:

必要に応じてベルトの軌道と張力を調整するための調整システムです。

ON/OFF スイッチ:

ユーザーや管理者によって、Alpine Runnerの電源の入/切を切り替えることができます。

回路ブレーカ:

過大電流からAlpine Runnerを保護するための安全装置です。

電源コード:

コンセントからAlpine Runnerに電力を供給します。

水平調整脚:

Alpine Runnerの水平度を調整するための調整機構です。

TRUE®

CARDIO COMMERCIAL



HIGH INTENSITY
TRAINING

ALPINE RUNNER インクライントレーナー

ALPINE RUNNER インクライントレーナートレッドミルは-3~30%の傾斜範囲により、平均的なトレッドミルよりもカロリーをより多く燃焼できることが立証されている究極のインクライントレーニングです。HRC Heart Rate Control®やTRUE's low-impact Soft System®といった特許取得済み機能と、特許出願中の傾斜システムを組み合わせることで、摩損を低減し、ユーザーおよび施設にとって究極のトレーニングツールが生み出されています。ALPINE RUNNER専用のエンビジョン¹⁶コンソール、Monument Workoutsにより、ユーザーはエッフェル塔やエベレストなど有名なランドマークに上ることができます。コンソールオプションが複数あるため、機能、テクノロジー、資産管理機能がカスタマイズ可能な状態で提供され、ユーザーとのかかわりを強化します。



オプションのステップも
一緒に表示

ALPINE RUNNER

SKU: T11000

技術仕様	電源	120V/20A (NEMA 5-20R コンセント) 230V/15A (NEMA 6-15R コンセント)
	コード長	12フィート / 3.7メートル
	駆動モーター	5 HP AC Max Drive™
	傾斜用モーター	200ポンドの推進力を持つ高度モーター推力
	速度センサ	オプティカル
	デッキ	両面熱加工エラミネート1インチ 中密度繊維板
	リバーシブルデッキ	標準
	ベルト	PVCコーティングが施された振動マルチプルベルト
	ローラー	直径3 インチ/8 センチのローラー (ベアリング付き)
	衝撃システム	TRUE Soft System™ (ネオプレンショックアブソーバ。ゴムに似た合成材料ですが、劣化しにくく、オイルに対する耐性がより大きいネオプレン使用。)
	フレーム構造	ロボット溶接の超張力鋼
	潤滑:	TRUE独自射精潤滑剤"Silent"®
	スピード範囲	0.5 - 12 MPH / 0.8-19 KMH
	傾斜範囲	-3% ~ 30%
	減少範囲	あり (-3%)
	Bluetooth心拍モニタリング	Envision®およびEscalate®コンソールで利用可能
	CSAFE	○
使用可能コンソール	接触型心拍モニター	○
	ワイヤレス心拍モニター	Polar® 互換
	使用可能コンソール	Envision®, Escalate®, Emerge
ASSETトラッキング		EcoFit互換
安全性	安全クリップ	標準
	拡張ハンドレール	標準
	高傾斜ワークアウト	標準
	ストラドルカバー	標準
	ユーザー検出	ユーザープレゼンス検出™
規制認定		UL, CSA, CE, EN957, FCC
その他	アクセサリ類	ウォーターボトルホルダー、アクセサリトレイ、リードラック/タブレットホルダー
一緒に表示		ロボットにより溶接され強化された鉄製フレーム、TRUEのロゴを表面にはんだ付
物理仕様	フットプリント	71インチ L x 39.7インチ W x 71インチ H / 180 センチ x 101 センチ x 180 センチ (With optional step 81インチ L x 39.7インチ W x 71インチ H / 205.7 センチ x 101 センチ x 180 センチ)
	走行表面	60インチ L x 22インチ W / 152 センチ x 56 センチ
	機器重量	592 ポンド / 269 kg
	輸送重量	645 ポンド / 293 kg
	最大ユーザー重量	400 ポンド / 181 kg
	デッキ ステップアップ高	ステップを含み5インチ/12.7センチ。ステップを含み13.2インチ/ 33.5センチ。
	可搬性	ビルトインリア ハンドホールド付きリアトランスポートホイール
	保証	保証クラス 業務用(使用料にかかわらず、すべての会費支払い施設)
保証	フレーム	寿命
	モーター	5 年
	部品	3 年
	労力	3 年

米国およびカナダ以外の国では保証が異なる場合があります。詳しくは販売店にお問い合わせください。仕様は予告なしに変更されることがあります。

BROCH17HIT03

REV 12-08-17



第7章:参考情報



業務用保証限定
TI1000 ALPINE RUNNER

時間を節約して、オンライン登録!

truefitness.comで複数の保証をアクティベートしましょう。

TRUE® Fitness製品はすべてTRUEが販売し、通常の使用と保守点検のもとで、最初に登録した製品購入者および以下に示すTRUE製品(以下、「製品」)の部品は保証の対象となり、最初の購入日から以下に定められた一定の期間は、製造工程及び材料に由来する製造上の欠陥がないことを保証いたします。

フレーム*	寿命
モーター 駆動モーター モーターコントローラ	5 年 5 年
部品 Transcend タッチスクリーン Escalate ¹⁵ のコンソール 電気系 摩耗アイテム 装飾品	3 年 3 年 3 年 3 年 6か月
労力 部品 モーター 装飾品	3 年 3 年 6か月
デバイスの接続性 ヘッドフォンジャック USB端子	部品は90日、 労働保証なし

注:保証は、米国およびカナダでのみ有効です。

注:本製品の登録をしなかった場合、点検修理やパーツ出荷の承認が行われません。

注:第三者からアフターマーケット製品を購入された場合、保証は無効となります。

注:この製品は、1日8時間以上の使用が可能な施設を含む商業用です。これには、使用料に関係なく、すべての会費支払い施設と、多くの非会費支払い施設が含まれます。本製品を業務用途以外で使用する場合は、保証は無効となりますので、TRUEにご連絡ください。

フレーム:元の購入者が製品を所有している限り、フレームは材料および製造上の欠陥について保証されます。フレームは、購入日から3年間、労力と輸送(TRUEから出荷される部品用)について保証されます。構造フレームに対するこの限定的保証には、塗装やコーティングは含まれていません。

部品:Alpine Runnerの電気部品および磨耗品は、3年間の労働保証で、材料および製造上の欠陥が保証されています。TranscendのタッチスクリーンとEscalate¹⁵のコンソールはコンソールは、3年間の労働保証で、材料および製造上の欠陥について保証されています。この限定的保証は、不適切な組み立て/据え付けによる、取扱説明書の指示および警告に従わな

かったことによる、または事故、誤使用、不正使用、不正改造、または妥当で必要なメンテナンスを実施しなかったことによって生じた損傷および器具の故障については対象としません。TRUE Fitnessは、ユーザーの生理、年齢、使用方法などに基づいて、心拍数システムのパフォーマンスが異なるため、心拍数システムの性能を保証するものではありません。この限定保証は、ソフトウェアのバージョンアップには適用されません。

装飾品:Alpine Runnerの装飾部品は、材料および正常上の欠陥に対しては6ヶ月間保証されます。手間賃の保証期間は、部品の保証期間と同じです。この限定的保証は、不適切な組み立て/据え付けによる、取扱説明書の指示および警告に従わなかったことによる、または事故、誤使用、不正使用、不正改造、または妥当で必要なメンテナンスを実施しなかったことによって生じた損傷および器具の故障については対象としません。この限定的保証は、プラスチック製カバー、シュラウド、キャップ、バッジ、オーバーレイ、塗装、コーティング、およびグリップに適用されます。

デバイス接続性デバイス接続要素のヘッドフォンジャックとUSBポートは、労働保証のない90日間、材料および製造上の欠陥について保証されています。

労力:TRUEの認定サービスプロバイダがサービスを実施する場合にのみ、この限定的保証で別途表明されない限り、労力は購入日から1年間保証の対象となります。50マイルを超える出張サービスには、追加料金がかかる場合があります。妥当で必要なメンテナンスについてのガイドラインは、取扱説明書に記載されています。

保証請求手続き:製品を購入した正規のTRUE販売業者に連絡することにより、TRUEの限定的保証サービスを受けることができます。製品を購入した販売業者が正規販売業者でなくなった場合、以下の連絡先情報を参照し、TRUEに直接連絡することでTRUEの限定的保証サービスを受けることができます。

TRUE Fitness、サービス部門
865 Hoff Road, St. Louis, MO 63366
1.800.883.8783
業務時間 午前 8:30 ~ 午後 5:00 (中部標準時)

第7章:参考情報



業務用保証限定
TI1000 ALPINE RUNNER

時間を節約して、オンライン登録!

truefitness.comで複数の保証をアクティベートしましょう。

1. この限定的保証は、お客様に特別な法的権利を付与し、さらにお客様は、州ごとに異なる他の権利も有するものとします。
2. この限定的保証は、保証登録フォームにオンラインで記入した場合、または製品に添付されたフォームに記入し、最初の購入者が署名し、本製品を受領してから30日以内にTRUEに郵送された場合にのみ処理されます。この限定的保証が有効であるためには、製品にシリアル番号が損傷がない状態で貼付されている必要があります。
3. この限定的保証は、製品が最初の購入者の所有である限りにおいて本製品に適用され、譲渡することはできません。
4. この限定的保証は、TRUEの正規販売店/技術者が製品を最初に組立て/据付けを実施した場合のみ有効です (TRUE 正規販売店/技術者以外が組立ておよび据付けをする場合、TRUE の書面による許可を最初に取得しない限り、この限定的保証は無効となります。)
5. この限定的保証は、不適切な組立て/据え付けによる、取扱説明書の指示および警告に従わなかったことによる、または事故、誤使用、不正使用、不正改造、または妥当で必要なメンテナンスを実施しなかったことによって生じた損傷および器具の故障については対象としません (取扱説明書に記載されています)。
6. この限定的保証は、部品の修理又は交換の費用のみに適用され、本書に明示的に指定されている場合を除き、(上記の保証期間を過ぎてからの) 労力、輸送、サービス、返品、および運送料は含まれません。
7. この限定的保証は、次の場合には適用されません。器具の据付けを是正するためのサービスコールまたは器具の使用法に関する所有者への指示。または、該当する労力保証期間を過ぎてから発生した労力コスト。
8. この限定的保証は、明示的に付与され、他のすべての明示的保証に代わり、TRUEによってなされる唯一の保証です。
9. 商品適格性および特定目的への適合性の保証を含むがそれらに限定されないいかなる黙示的な保証も、期間および救済手段において、限定的保証が適用される期間に制限されます。一部の州では、黙示的保証の存続期間に関する制限が認められていないため、上記の制限が適用されないことがあります。
10. 上記の救済手段は、お客様の唯一で独占的な救済手段であり、この制限的保証の不履行に対するTRUEの全責任です。TRUEの責任は、いかなる状況においても、お客様が実際に製品に対して支払った金額を超えることはありません。またいかなる状況下にあっても、直接的または間接的を問わず、結果として生じた、偶発的な、特殊な、懲罰的ないずれの損害または損失に対しても責任を負いません。一部の州では、偶発的損害または結果的損害の排除または制限を認めていないため、上記の制限または除外が適用されないことがあります。

認定された保証労力提供者への注意事項:

保証労力の賠償または保証部品の権利は、TRUEによる書面による明示的な同意がない限り、第三者に譲渡することはできず、再譲渡もできません。保証労力を請け負わせる際もTRUEの書面による承認が必要です。

ALPINE RUNNERのシリアル番号:

Alpine Runnerには2つのシリアル番号が付いています。1つはベースに、もう1つはディスプレイコンソールに表示されます (下の図を参照)。ベースのシリアル番号は、走行中のサーフェスの下のクロスバーに表示されます。コンソールのシリアル番号は、各コンソールの右下にあります。この下にシリアル番号を書き留めておいてください。

コンソールシリアル番号:

ベースシリアル番号:

コンソールシリアル番号:



シリアル番号ステッカーの例:



本ページを記録のため保管してください。

第7章:参考情報



業務用保証限定
TI1000 ALPINE RUNNER

TRUE製品をお買い上げいただきありがとうございます。TRUE製品の保証を迅速かつ簡単に確認するには、今すぐオンラインでtruefitness.com/supportにアクセスし、製品を登録してください。お客様から提供していただいた情報は、決して他の個人や機関に配布されることはありません。保証書を郵送する場合は、製品の所有者に以下の情報を記入してもらい、器具の据付け日から30日以内にTRUE Fitnessに返送してください。

注記:本製品の登録をしなかった場合、点検修理やパーツ出荷の承認が行われません。

保証情報を郵送するには、以下の情報を記入してお送りください: Service Dept., TRUE Fitness, 865 Hoff Road, St. Louis, MO 63366 (または、truefitness.comでオンライン登録する)。

業務用補償登録

下記の2つのシリアル番号をご提示ください。保証の登録を行うために必要です。

コンソールシリアル番号:

ベースシリアル番号:

型式 _____

購入日 _____

お客様の会社名 _____

連絡担当者のファーストネーム _____

連絡担当者のラストネーム _____

住所 _____

市 _____ 州 _____ ZIP _____

Eメール アドレス _____ ウェブサイト _____

電話 _____ ファックス _____

1. あなたはどこでTRUEを最初に知りましたか?

- ☐ a. 販売業者 ☐ b. ウェブサイト
☐ c. 広告 ☐ d. 紹介
☐ e. 現在の顧客 ☐ f. その他 _____

2. TRUE製品の購入を決めた理由は何ですか?

- ☐ a. デザイン/外観 ☐ b. 販売業者のアドバイス
☐ c. 価格 ☐ d. 品質構成
☐ e. 性能 ☐ f. TRUEの評判
☐ g. その他 _____

3. あなたの施設のタイプは何ですか?

- ☐ a. アパート/マンション ☐ b. 社内フィットネスセンター
☐ c. 自治体 ☐ d. ヘルスクラブ/ジム/スパ
☐ e. ホテル/リゾート ☐ f. 軍の基地
☐ g. 学生のレクリエーションセンター ☐ h. その他 _____

4. あなたの会社は他にどのような種類の器具を所有していますか?

- ☐ a. トレッドミル ブランド名 _____
☐ b. バイク ブランド名 _____
☐ c. エリプティカル ブランド名 _____
☐ d. フリーウエイト/ジム ブランド名 _____

5. あなたの施設を一日に何人の人が使用していますか?

- ☐ a. 25名未満 ☐ b. 25~75名
☐ c. 76~150名 ☐ d. 150より多い

6. 6~12か月以内にフィットネス器具を追加購入する予定はありますか?

- ☐ はい ☐ いいえ

7. 質問6で「はい」と答えた場合、どのようなタイプの器具を購入予定ですか?

- ☐ a. トレッドミル ☐ b. エリプティカル
☐ c. エアロバイク ☐ d. フリーウエイト
☐ e. ジム ☐ f. その他 _____

8. 他のクラブのオーナーにTRUEをお勧めしますか?

- ☐ はい ☐ いいえ

9. お客様は、TRUEの価値ある顧客であり、お客様のご提案により、当社はお客様のエクスペリエンスを継続的に向上させて頂くことができます。この他に、当社に伝えたいことはありますか?以下に書いてください。